

福岡市設計等委託業務成績評定要領の運用  
(土木版)

改正 令和6年4月

福岡市財政局技術監理部検査課

(評定の方法)

1 評定者は、評定を行おうとする委託業務(以下「対象業務」という。)について、別添の採点表により行うものとし、評価項目、評価の視点および評価細目の変更、追加、削除並びに配点の変更は、原則として行わない

(評価項目)

2 評価項目は、すべての業務に共通して必要となるプロセス評価、結果評価(工事監督支援業務については、評価項目は無い。)、業務執行に係る過失に伴う減点(総括監督員のみ評価)に関する評価項目とし、総括監督員・監督員及び検査員の評価項目の配点は、「(表—1) 重み付け」を考慮し「(表—2) 考査項目」の通りとする。

【表—1 重み付け】

考査項目			業務評定	地質調査、単純調査業務、測量作業、調査業務、計画業務、設計業務		
				技術者評定		
				管理又は主任	担当(注1)	照査
専門技術力	実施能力の評価	実施体制と執行計画	20	20	5	
	実施状況の評価	執行計画	5	5	5	
		品質管理	20	20	30	50
		業務特性	10	10	12.5	
		創意工夫	4	4	4	
	説明調整能力の評価	説明調整能力	6	6	6	
	取組姿勢	責任感・積極性・倫理観	5	5	7.5	
結果評価	成果物の品質	30	30	30	50	
合計			100	100	100	100

評価項目		工事監督支援業務		
		業務評定	技術者評定	
			管理	担当
専門技術力	目的と内容の理解	6	6	6
	的確な履行	36	36	36
	業務目的の達成度	18	18	18
管理技術力	業務実施体制の的確性	12	12	—
	打ち合わせの理解度	6	6	—
	指揮系統の迅速性、確実性	14	14	—
取組姿勢	責任感、積極性、発注者側の視点	8	8	8
合計		100	100	68

注) 1. 担当技術者は要領第2の一から三に定める業務は8名までとする。要領第2の四に定める業務については担当技術者として従事した全ての者とする。

【表一2 考查項目(評価項目)】

考查項目	細 別	(1)地質調査、測量作業				(2)調査業務、計画業務				(3)設計業務			
		監督員	総括監督員	検査員	評定点/配点(基礎点)	監督員	総括監督員	検査員	評定点/配点(基礎点)	監督員	総括監督員	検査員	評定点/配点(基礎点)
プロセス評価	実施能力の評価	○	○	○	/ 20 (12.0)	○	○	○	/ 20 (12.0)	○	○	○	/ 20 (12.0)
	実施体制と執行計画	○			/ 5 (3.0)	○			/ 5 (3.0)	○			/ 5 (3.0)
		○			/ 20 (12.0)	○			/ 20 (12.0)	○			/ 20 (12.0)
		○			/ 10 (6.0)	○			/ 10 (6.0)	○			/ 10 (6.0)
	品質管理	○			/ 4 (2.4)	○			/ 4 (2.4)	○			/ 4 (2.4)
	業務特性	○			/ 6 (3.6)	○			/ 6 (3.6)	○			/ 6 (3.6)
	創意工夫	○			/ 5 (3.0)	○			/ 5 (3.0)	○			/ 5 (3.0)
	説明調整能力の評価	○			/ 30 (18.0)	○			/ 30 (18.0)	○			/ 30 (18.0)
	取組姿勢	○			/ 40	○			/ 40	○			/ 40
	結果の評価	○			/ 60	○			/ 60	○			/ 60
評定者別評定点 ①	○	④	⑤	/ 100	○	④	⑤	/ 100	○	④	⑤	/ 100	
評定者別基礎点 ②	⑦	⑦	⑦	/ 7	⑦	⑦	⑦	/ 7	⑦	⑦	⑦	/ 7	
評定者別評定点 (③=①+②)	⑦	⑦	⑦	/ ⑧	⑦	⑦	⑦	/ ⑧	⑦	⑦	⑦	/ ⑧	
業務評定点計 ⑦=(④×0.4+⑤×0.2+⑥×0.4)				/ ⑨				/ ⑨				/ ⑨	
⑨事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)				/ ⑩				/ ⑩				/ ⑩	
⑩成果物に、要請者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約回数に配された手続等に依り、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なものを除く)				/ ⑪				/ ⑪				/ ⑪	
⑩その他				/ ⑩				/ ⑩				/ ⑩	
総合評定点 ⑩=⑦+⑧+⑨+⑩				/ ⑪				/ ⑪				/ ⑪	

○ は、評定対象外  
 は、評定項目

注: 1. 「担当技術者」は、それぞれ8人までとする。  
 2. 各評価項目の評定点は、少数第二位を四捨五入し、少数第一位までとする。  
 3. 「⑦」「⑩」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

評価項目		評価の視点	(4) 工事監督支援業務				
			監督員	総括監督員	検査員	評定点	
プロセス評価	専門技術力	目的と内容の理解	業務主旨の理解	①			④=Σ① +②×(1/2) +③×(1/2)
			①				
		的確な履行	法令・技術基準の知識	①			
			業務内容についての判断	①			
			関係者とのコミュニケーション	①			
		業務目的の達成度	必要事項の記載	①			
	的確な取りまとめ		②		③		
	小計			○		○	④
	管理能力	業務実施体制の的確性	業務実施体制の的確性	⑤		⑥	⑩=⑤×(1/2) +⑥×(1/2) +⑦+⑧× (1/2)+⑨× (1/2)
			⑤		⑥		
		打ち合わせの理解度	打ち合わせの理解度	⑦			
		指揮系統の迅速性、確実性	指揮命令の迅速性、確実性	⑧	⑨		
	小計			○	○	○	⑩
	取組姿勢	責任感、積極性、発注者側の視点	責任感、積極性、発注者側の視点	⑪	⑫		⑬=⑪× (1/2)+⑫× (1/2)
⑪			⑫				
小計			○	○		⑬	
			○	○	○	⑭=④+⑩+⑬	
過失業務に執行に伴うに係る減点	業務執行上の過失			○			
	中立性、公平性に係る過失			○			
	守秘性にかかる過失			○			
	小計			⑮			⑮
合計						⑯=⑭+⑮	
総合評定点の算定			事故等による減点			⑰	
			瑕疵補修又は損害賠償による減点			⑱	
			その他( )			⑲	
			総合評定点(⑯+⑰+⑱+⑲)			⑳	

## (適用する採点シート)

### 3 採点は、業務種類別採点シートとし、次による

- ①「地質調査」採点シート  
要領第2一に規定する業務に適用する。
- ②「測量業務」採点シート  
要領第2二に規定する業務に適用する。
- ③「概略・予備設計業務」採点シート  
要領第2三に規定するうち概略・予備設計業務に適用する。
- ④「詳細設計業務」採点シート  
要領第2三に規定するうち詳細設計業務に適用する。
- ⑤「調査業務、計画業務」採点シート  
要領第2三に規定するうち調査・計画業務に適用する。
- ⑥「工事監督支援業務」採点シート  
要領第2四に規定する業務に適用する。

#### ※対象業務が複数の業務にまたがる場合の取扱い

対象業務が、上記①から⑤のうちの複数の業務にまたがる場合においては、業務の目的、金額を勘案し、原則として主たる業務の採点シートを適用する。

ここで、「主たる業務」の取扱いについては、以下を参考とされたい。

- ・上記①から⑤の対象部分のどれかが100万円を超えるときには、その業務を「主たる業務」とみなすものとする。
- ・上記①から⑤の対象部分の複数が100万円を超えるとき、もしくはどれもが100万円を超えない場合には、業務の目的、金額を勘案して、「主たる業務」を1つ選定するものとする。

これらの取扱いは、監督員及び検査員で統一するものとする。

なお、対象業務が複数にまたがる場合の取り扱いは、監督員が決定する。

## (評定点の算出)

### 4

#### (1) 事故等による減点

当該業務遂行中に受注者に起因する事故等が発生し、福岡市競争入札参加停止等措置要領に基づく競争入札参加停止等の措置を行った場合には、当該業務の総合評定点に対して、別表-1を参考として15点まで減点することができる。

別表-1 受注者に起因する事故等が発生した場合の減点基準

区分	軽微なもので、文書警告以上の措置が無いもの	文書警告	参加停止 1ヶ月まで	参加停止が 一ヶ月を超える
考 査 点	- 3 点	- 5 点	- 1 0 点	- 1 5 点

#### 【適応事例】

- ・入札前に提出した当該業務の技術提案書等が虚偽であった事実が判明した。
- ・発注者の承諾なしに当該業務に関する権利義務、成果物を第三者に譲渡又は承継、公開した。
- ・産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令

に違反する事実が判明した。

- ・一括再委託、請負を行った。
- ・打ち合わせ協議または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。
- ・当該業務において過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。
- ・当該業務において安全管理の処分が不適切であったために、死傷者を生じさせた業務関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。

## (2) 瑕疵修補及び損害賠償による減点

成果品に、受注者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約書の瑕疵担保条項等に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合には、当該業務の総合評定点に対して、別表－２を参考として２０点まで減点することができる。ただし、ここでいう瑕疵修補とは、軽微なミスの修正ではない大幅な修補をいう。また、福岡市設計等委託業務成績評定要領（以下、「要領」という。）第６に定める評定の結果の通知後に当該事象が発生した場合は、要領第７に定める評定の修正を行うものとする。

別表－２ 瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点基準

区分	瑕疵修補又は損害賠償の実施	故意又は重大な過失により瑕疵修補又は損害賠償の実施
考查点	－１０点	－２０点

## ５ 「単純調査業務」について

「設計業務等共通仕様書」第1204条及び第1205条に規定する「調査業務、計画業務」のうち、高度な技術力をそれほど必要としない単純なデータ処理業務や資料収集・整理業務等の「単純調査業務」については評定の対象としない。なお、「単純調査業務」については、以下に示す例を参考とされたい。

各部門共通	単純なデータ収集整理業務、単純なデータ処理業務、書類編集的な業務
河川、砂防及び海岸	水理・水文観測業務、データ加工業務、不等流計算等の計算業務（システム開発を除く）、補償数量の算出、工事記録等資料の分類・整理、工事図面集、写真集等の作成
道路	一般的な現地踏査、一般的な交通量観測業務、台帳整理等を目的とした資料収集業務
トンネル	クラック等変状の計測調査
施工計画及び施工設備	施工関連資料の収集整理
情報	定期的なデータメンテナンス、資料収集的な業務、単純なデータ作成のみの業務
防災	資料収集的な業務
環境	大気汚染、水質汚濁、騒音、振動等調査・分析方法がJ I S等で規定されている測定業務

## 6 「建設コンサルタント等」について

### (1) 定義

要領第1に規定する「建設コンサルタント等」とは、土木建築に関する工事の設計若しくは監理若しくは土木建築に関する工事に関する調査、企画、立案若しくは助言を行うことの請負若しくは受託を業とする者（公共工事の前払金保証事業に関する法律第19条第3号）のうち、次の各号に掲げる業者をいう。

### (2) 測量業者

測量業（基本測量、公共測量又は基本測量及び公共測量以外の測量を請け負う営業）を行う者で、測量業者としての登録を受けた者。（測量法第55条第1項）

### (3) 地質調査業者

地質又は土質について調査し、及び計測し、並びに解析し、及び判定することにより、土木建築に関する工事の設計若しくは監理又は土木建築に関する工事に関する調査、企画、立案若しくは助言に必要な地質又は土質に関する資料の提供及びこれに付随する業務を行うことを請け負い、又は受託する営業を営む者。（地質調査業者登録規程第2条第1項）

### (4) 建設コンサルタント

河川、砂防及び海岸・海洋部門、港湾及び空港部門、電力土木部門、道路部門、鉄道部門、上水道及び工業用水道部門、下水道部門、農業土木部門、森林土木部門、水産土木部門、廃棄物部門、造園部門、都市計画及び地方計画部門、地質部門、土質及び基礎部門、鋼構造及びコンクリート部門、施工計画、施工設備及び積算部門、建設環境部門、機械部門、電気電子部門に係る営業を営む者。（建設コンサルタント登録規程第2条第1項）

7 採点表

(監督員1/9)

(1)1. 地質調査業務 業務名:

考查項目	細別	選択区分	評価区分	業務、主任、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施能力の評価	実施体制と執行計画 (1/1)	●評価対象項目 (選択) (評定)	5	-	2.5	-	0	-2.5	-5	<input type="checkbox"/> 実施体制及び執行計画について、監督職員の文書による改善指示に従わなかった。	<input type="checkbox"/> 実施体制及び執行計画について、監督職員の文書による改善指示を行った。
		<input type="checkbox"/> 1. 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されている。 <input type="checkbox"/> 2. 特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されている。 <input type="checkbox"/> 3. 主任技術者は、契約図書等に基づき、業務の技術上の管理を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 4. 担当技術者は、設計図書等に基づき、適正に業務を実施している。 <input type="checkbox"/> 5. 担当技術者は、優れた技術力や創意工夫をもって、業務の成果に貢献している。 <input type="checkbox"/> 6. 業務の実施方針における実施方法は、本業務の目的を十分理解し、成果を得るための確かな手順、手法である。 <input type="checkbox"/> 7. 業務の実施体制は、業務内容に応じた適切な人員配置であり、業務の停滞や手戻りを生じさせず完了させた。 <input type="checkbox"/> 8. 業務実施段階で判明した重要な事実等を速やかに変更業務計画書に反映し提出されている。 <input type="checkbox"/> 9. その他 [ ] (対象: 主任、担当技術者)									
		◎評定は1～9のうち 評価値が90%以上 ..... a 評価値が70%以上90%未満 ..... b 評価値が70%未満 ..... c									
		①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。 ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(6)									



(監督員2/9)

(1)1. 地質調査業務 業務名:

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、主任、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施状況の評価	執行管理 (1/2)				5	-	2.5	-	0	-2.5	-5
<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 1. 業務工程表は、契約締結後すみやかに提出されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 2. 契約締結後すみやかに業務に着手している。</li> <li><input type="checkbox"/> 3. テクリスへの登録申請を監督職員の確認を受けた上ですみやかに実行している。</li> <li><input type="checkbox"/> 4. 監督職員と連絡を密にとり、円滑な業務の実施に努めている。</li> <li><input type="checkbox"/> 5. 監督職員の指示事項に迅速に対応している。</li> <li><input type="checkbox"/> 6. 打合せにおいて、業務の課題とその解決策の提案が優れている。</li> <li><input type="checkbox"/> 7. 打合せにおいて、発注者が判断できる適切な資料の提示・提出がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 8. 打合せ記録簿は、必要事項が簡潔に整理されており、かつ、速やかに提出されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 9. 業務計画書の業務工程(表)は、クリティカルポイントが明確にされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 10. 業務の進捗を図るための工夫がなされている。</li> </ul>											
<p><input type="checkbox"/> 執行管理について、監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 執行管理について、監督職員の文書による改善指示に従わなかった。</p>											

(監督員3/9)

(1)1. 地質調査業務 業務名:

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務主任、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施状況の評価	執行管理 (2/2)				5	-	2.5	-	0	-2.5	-5
<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 業務計画書に安全管理に係る項目があり、適切な内容の記述がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 貸与された図書及び関係資料は、必要がなくなった場合にただちに返却されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 第三者の土地等への立ち入りにあたって、トラブルの発生がないように適切な対応を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 14. 第三者の土地への立ち入りにあたって交付を受けた身分証明書は、立入完了後10日以内に返却されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 15. 屋外作業において、第三者の安全確保に努めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 16. 屋外作業において、事故が発生しないよう作業員等に安全教育の徹底を図り、指導・監督に努めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 17. 設計図書に基づき、適切な時期に履行状況報告が提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 18. 休日、夜間に屋外作業を行う場合は、事前に理由を付した書面を監督職員に提出している。</p> <p><input type="checkbox"/> 19. その他 [対象: 主任、担当技術者]</p> <p>◎評定は1～19のうち            評価値が90%以上 ..... a            評価値が70%以上90%未満 ..... b            評価値が70%未満 ..... c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。            ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。            ③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(10)</p> </div>											

(監督員4/9)

(1)1. 地質調査業務 業務名:

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、主任、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施状況の評価	品質管理 (1/2)			業務、主任、担当技術者	10	-	5	-	0	-5	-10
				照査技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
					28	-	14	-	0	-14	-28
<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 業務の実施にあたり、設計図書に定める技術基準等について、十分に理解した上で適用している。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 業務の実施にあたり、最新の技術基準及び参考図書並びに特記仕様書に基づき実施している。使用にあたって、事前に監督職員の確認を得ている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 技術基準等がない項目の取扱いが具体的に記述されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 業務の実施にあたり、調査地点の確認を行い、業務実施に必要な現地の状況を把握している。調査地点の確認に際しては、調査対象項目を整理し、監督職員の承諾を得ている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 資料の提出時に、転記・計算ミスがなく内容の子チェックを行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 過年度からの打合せ経緯や成果を踏まえた成果となっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 照査計画において、発注者から指摘がなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 主任技術者が業務実施に必要な情報を収集して把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかについて照査が行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 実施方針や方法が適切であるかの照査が適正に行われている。</p>											
<p><input type="checkbox"/> 品質管理について、監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理について、監督職員が文書による改善指示に従わなかった。</p>											

(監督員5/9)

(1)1. 地質調査業務 業務名:

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、主任、担当技術者					e	
				a	a'	b	b'	c		d
実施状況の評価	品質管理 (2/2)	●評価対象項目 (選択) (評定)		10	-	5	-	0	-5	-10
				a	a'	b	b'	c	d	e
				28	-	14	-	0	-14	-28
		<input type="checkbox"/> 10. 調査の正確性、適切性に着目し照査が適正に行われている。 <input type="checkbox"/> 11. 照査技術者は、業務の各照査段階において自身での照査を行い、照査後に発注者からの指摘がなかった。 <input type="checkbox"/> 12. 履行段階において、状況に応じた適切な対応を行った。もしくは提案がされている。 <input type="checkbox"/> 13. 資料収集の実施に際し、賞与資料や設計図書に示す事項と照合して、資料収集対象項目を整理し、監督職員の承諾を得て実施している。 <input type="checkbox"/> 14. その他								
		◎評定は1～14のうち 評価値が90%以上 ..... a 評価値が70%以上90%未満 ..... b 評価値が70%未満 ..... c								

①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。  
 ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。  
 ③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(4)

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、主任、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施状況の評価	創意工夫 (1/1)				4	3	2	1	0	-	-
<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは調査・解析等の手法・技術に関する提案がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 品質管理のための照査体制を構築させ、有効的に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 地元関係者への説明、交渉等の資料等に工夫がみられ、分かりやすく、説明しやすい。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 創意工夫、提案力等にかかる特筆すべき事項がある。</p> <p>具体記述( )</p> <p>●評価点 4点(a), 3点(a'), 2点(b), 1点(b'), 0点(c)を入力してください 点</p> <p>* 業務評定、主任技術者、担当技術者の評価に反映。</p> <p>●判断基準 上記の項目のレ点の数により、4点(a), 3点(a'), 2点(b), 1点(b'), 0点(c)で評価する。 ※ただし、特段の評価ができる場合は、レ点の数にとらわれず、評価する内容を総合的に判断して評価する。 (例えば、レ点が1つであっても、その内容が特に評価に値する場合は4点(a)の加算評価も可)</p>											



(監督員8/9)

(1)1.地質調査業務 業務名:

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、主任、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
説明調整能力の評価	説明調整能力 (2/2)				6	-	3	-	0	-3	-6
<p>◎評定は1～11のうち            評価値が90%以上 ..... a            評価値が70%以上90%未満 ..... b            評価値が70%未満 ..... c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。            ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。            ③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(4)</p> </div>											





(1)1. 地質調査業務 業務名: (総括監督員1/3)

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務主任技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施能力の評価	実施体制と執行計画 (1/1)				10	7.5	5	2.5	0	-5	-10
<p>●評価対象項目 (選採)(評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 主任技術者は、優れた技術力をもって、業務の技術上の管理を適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 主任技術者は、関連のある業務等の受注者と積極かつ主導的に協議を行い相互に協力し業務を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 業務計画書における実施方針は、優れた手法、技術もしくは創意工夫によるものである。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 業務の効率化に関する具体的な提案がされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 業務の実施体制において、支店・本社などの支援体制が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. その他 [ <span style="background-color: yellow; display: inline-block; width: 100px; height: 1em;"></span> ]</p> <p>●評価点 <b>10点(a), 7.5点(a'), 5点(b), 2.5点(b'), 0点(c), -5点(d), -10点(e)を入力してください</b> <span style="background-color: blue; color: white; padding: 2px;">点</span></p> <p>* 業務評定、主任技術者の評価に反映。</p> <p>●判断基準            上記該当項目を総合的に判断して、10点(a), 7.5点(a'), 5点(b), 2.5点(b'), 0点(c), -5点(d), -10点(e)で評価する。            ※総括監督員は、監督員の意見を参考に発注業務全体を視野に入れた総合的な評価を行う。            (業務履行過程での日々の対応の評価は監督員が実施)            ※評価にあたっては、評価対象項目のレートの数だけにとらわれず、評価する内容を総合的に判断し評価する。            (例えば、レ点が1つであっても、その内容が特に評価に値する場合は10点(a)評価も可)            ※業務執行上の過失として監督員(検査員)細別評価項目において-5点(d)または-10点(e)評価があった場合、-5点(d)評価以下とし「その他」に理由を記載すること。</p>											

(1)1. 地質調査業務 業務名: (総括監督員2/3)

審査項目	細別	選択評価区分	業務		a	a'	b	b'	c	d	e
			主任技術者	担当技術者							
実施状況の評価	業務特性 (1/1)	●評価対象項目 (選択)(評定)	20	15	20	15	10	7.5	0	-	-
			a	a'	b	b'	c	d	e		
			25	19	25	19	12.5	7	0	-	-

1. 現場条件や環境条件などの制約条件が多く、その対応が評価できる。  
 2. 都市部等の作業環境、社会条件等への対応が評価できる。  
 3. 厳しい自然、地盤条件への対応が評価できる。  
 4. 業務の特殊性への対応が評価できる。  
 5. 関連する事業、工事に配慮する必要があり、その対応が評価できる。  
 6. 地元関係者への説明、交渉等の資料等に工夫がみられ、評価できる。  
 7. その他 [  ]

**●評価点**      20点(a), 15点(a'), 10点(b), 7.5点(b'), 0点(c)を入力し ●評価点      25点(a), 19点(a'), 12.5点(b), 7点(b'), 0点(c)を入力してください      点

\* 業務評定、主任技術者の評価に反映。      \* 担当技術者の評価に反映。

※上記の対応事項に1つ以上し点が付けば業務評定、主任技術者は7.5点(b), 担当技術者は7点(b)評価以上とする。  
 業務評定、主任技術者は20点(a), 15点(a'), 10点(b), 7.5点(b'), 0点(c)で評価する。  
 担当技術者は25点(a), 19点(a'), 12.5点(b), 7点(b'), 0点(c)で評価する。

(1) 1. 地質調査業務 業務名: (総括監督員3/3)

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務					d	e
				a	a'	b	b'	c		
取組姿勢	責任感・積極性・倫理観 (1/1)			10	7.5	5	2.5	0	-	-
				a	a'	b	b'	c	d	e
				15	12	7.5	4	0	-	-
<p>●評価対象項目 (選択)(評定)</p> <p>□ 1. 業務遂行にあたって、有用な提案が行われるなど取組への積極性・責任感に対して評価できるものがあった。</p> <p>□ 2. 業務遂行段階において不明な点が生じた場合など、問合わせや確認が迅速になされ、確認された事項を記録し関係者に共有を図るなど評価できるものがあった。</p> <p>□ 3. 業務遂行中、新たに発生した課題に対して、社内全体として体制の拡充を図るなど、業務を完成させるにあたり評価できるものがあった。</p> <p>□ 4. 地域への貢献等に関して、評価できるものがあった。</p> <p>□ 5. その他 [ <span style="background-color: yellow; display: inline-block; width: 100px; height: 1em;"></span> ]</p> <p>●評価点 10点(a), 7.5点(a'), 5点(b), 2.5点(b'), 0点(c)を入力し 0点(c)を入力してください <span style="background-color: blue; color: white; padding: 2px 10px;"> </span>点 ●評価点 15点(a), 12点(a'), 7.5点(b), 4点(b'), 0点(c)を入力してください <span style="background-color: blue; color: white; padding: 2px 10px;"> </span>点</p> <p>* 業務評定、主任技術者の評価に反映。 * 担当技術者の評価に反映。</p> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、業務評定、主任技術者は10点(a), 7.5点(a'), 5点(b), 2.5点(b'), 0点(c)で評価する。担当技術者は15点(a), 12点(a'), 7.5点(b), 4点(b'), 0点(c)で評価する。 ※総括監督員は、監督員の意見を参考に発注業務全体を視野に入れた総合的な評価を行う。 (業務履行過程での日々の対応の評価は監督員が実施) ※評価にあたっては、評価対象項目のレートの数だけにとらわれず、評価する内容を総合的に判断し評価する。 (例えば、レ点1つであっても、その内容が特に評価に値する場合は業務評定、主任技術者は10点(a), 担当技術者は15点(a)評価も可)</p>										

(検査員1/5)

(1)1. 地質調査業務 業務名:

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務主任技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施能力の評価	実施体制と執行計画 (1/1)	<input type="checkbox"/>	●評価対象項目 (選択)(評定)		10	-	5	-	0	-5	-10
<p>1. 主任技術者は、業務遂行段階で適切に照査技術者による照査を受け、その内容を把握して円滑な業務遂行に努めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 業務計画書は、設計図書に定められた必要な事項を記載し業務内容に適した業務計画書が提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 業務計画書における実施方針は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足し指摘や修正がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 業務計画書における実施方針は、本業務の目的や内容に基づき、図表等による工夫が見られ、かつ、内容がわかりやすく記載されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 業務計画書の記載内容と調査方法が一致し、現地環境を乱さず調査していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 再委託に付した場合、書面により協力者との契約関係が明確であり、協力者に対して適切な指導、管理を行い、かつ、委託先の成果品に対する照査を行っていることが書面で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 守秘義務について具体的な計画を業務計画書等に記載している。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 個人情報に関する管理体制等を業務計画書等に記載している。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. その他 [ ]</p>											
<p>◎評定は1～9のうち            評価値が90%以上 ..... a            評価値が70%以上90%未満 ..... b            評価値が70%未満 ..... c</p>											
<p>①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。            ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。            ③評価値(0%)＝該当項目数(0)／評価対象項目数(3)</p>											



(検査員3/5)

(1)1. 地質調査業務 業務名:

考查項目	細別	選択区分	評価区分	業務、主任技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施状況の評価	品質管理 (2/2)			主任技術者	10	-	5	-	0	-5	-10
				担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
					20	-	10	-	0	-10	-20
				照査技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
					12	-	6	0	-6	-12	

◎評定は1～9のうち  
 評価値が90%以上 ..... a  
 評価値が70%以上90%未満 ..... b  
 評価値が70%未満 ..... c

①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。  
 ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。  
 ③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(5)

(1) 1. 地質調査業務 業務名:

(検査員 4/5)

検査項目	細別	選択評価区分	業務、主任、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e		
				評価区分								
結果の評価	成果品の品質 (1/2)	●評価対象項目 (選択)(評定)	業務、主任、担当技術者	20	-	10	-	0	-10	-20		
				照査技術者	a	a'	b	b'	c	d	e	
				28	-	14	-	0	-14	-28		
				<p>●評価対象項目 (選択)(評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 設計図書に定められた項目及び指示事項が漏れなく整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 活用した技術基準や文献等の出典先が、それぞれの成果に記載され、わかりやすく整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 設計業務への引き継ぎ事項、技術的ポイントが整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 調査地点の確認の結果より判明した対応が必要な事項についての対策が記載されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 作業(業務)遂行段階での指示事項が漏れなく整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 必要書類等が整備されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 誤字・脱漏、記載ミスなどがない。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 理解しづらい文章表現などがなく、わかりやすい成果となっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 個々の説明において、図や表を活用するなどわかりやすい成果となっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 全体的な構成や説明の流れが業務の目的と成果への導きとして適切にとりまとめられている。</p>							<input type="checkbox"/> 成果品について、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 成果品について、監督職員が文書による改善指示に従わなかった。

(検査員5/5)

(1)1. 地質調査業務 業務名:

検査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、主任、担当技術者		a	a'	b	b'	c	d	e
				照査技術者	照査技術者							
結果の評価	成果品の品質 (2/2)	●評価対象項目 (選択)(評定)				20	-	10	-	0	-10	-20
						a	a'	b	b'	c	d	e
						28	-	14	-	0	-14	-28
						<p>11. 成果品に引用されている図表、写真等は著作権に配慮されたものとなっている。</p> <p>12. 成果品のチェック方法に工夫が見られた。</p> <p>13. 成果品は、独自に設定した社内基準を満足し、調査精度の向上に繋がったものである。</p> <p>14. その他 ]</p>						
						<p>◎評定は1～14のうち            評価値が90%以上 ..... a            評価値が70%以上90%未満 ..... b            評価値が70%未満 ..... c</p>						
						<p>①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。            ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。            ③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(9)</p>						





(1)3. 測量業務 業務名: (監督員 2/9)

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、主任、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施状況の評価	執行管理 (1/2)		●評価対象項目 (選択) (評定)		5	-	2.5	-	0	-2.5	-5
			<input type="checkbox"/> 1. 業務工程表は、契約締結後すみやかに提出されている。 <input type="checkbox"/> 2. 契約締結後すみやかに業務等に着手している。 <input type="checkbox"/> 3. テクリスへの登録申請を監督職員の確認を受けた上ですみやかにやっている。 <input type="checkbox"/> 4. 監督職員と連絡を密にとり、円滑な業務の実施に努めている。 <input type="checkbox"/> 5. 監督職員の指示事項に迅速に対応している。 <input type="checkbox"/> 6. 打合せにおいて、業務の課題とその解決策の提案が優れている。 <input type="checkbox"/> 7. 打合せにおいて、発注者が判断できる適切な資料の提示・提出がなされている。 <input type="checkbox"/> 8. 打合せ記録簿は、必要事項が簡潔に整理されており、かつ、速やかに提出されている。 <input type="checkbox"/> 9. 支給材料がある場合、その受払状況を登録した帳簿を備え付け、常にその残高を明らかにし、業務完了時には支給品精算書を提出している。 <input type="checkbox"/> 10. 業務計画書の業務工程(表)は、クリティカルポイントが明確にされている。 <input type="checkbox"/> 11. 業務の進捗を図るための工夫がなされている。						<input type="checkbox"/> 執行管理について、監督職員の文書による改善指示に従わなかった。 <input type="checkbox"/> 執行管理について、監督職員が文書で改善指示を行った。		

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務主任、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施状況の評価	執行管理 (2/2)	●評価対象項目 (選択) (評定)	<input type="checkbox"/> 12. 業務計画書に安全管理に係る項目があり、適切な内容の記述がある。 <input type="checkbox"/> 13. 貸与された図書及び関係資料は、必要がなくなった場合にただちに返却されている。 <input type="checkbox"/> 14. 第三者の土地等の立ち入りにあたって、トラブルの発生がないように適切な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> 15. 第三者の土地への立ち入りにあたって交付を受けた身分証明書は、立入完了後10日以内に返却されている。 <input type="checkbox"/> 16. 屋外作業において、第三者の安全確保に努めている。 <input type="checkbox"/> 17. 屋外作業において、事故が発生しないよう作業員等に安全教育の徹底を図り、指導・監督に努めている。 <input type="checkbox"/> 18. 設計図書に基づき、適切な時期に履行状況報告が提出されている。 <input type="checkbox"/> 19. 休日、夜間に屋外作業を行う場合は、事前に理由を付した書面を監督職員に提出している。 <input type="checkbox"/> 20. その他 [対象: 主任、担当技術者]	5	-	2.5	-	0	-2.5	-5	
◎評定は1～20のうち 評価値が90%以上 ..... a 評価値が70%以上90%未満 ..... b 評価値が70%未満 ..... c											
①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。 ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(10)											

(1)3. 測量業務 業務名:

(監督員 4/9)

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、主任、担当技術者	照査技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施状況の評価	品質管理 (1/2)					10	-	5	-	0	-5	-10
						a	a'	b	b'	c	d	e
						28	-	14	-	0	-14	-28
<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 業務の実施にあたり、設計図書に定める技術基準等について、十分に理解した上で適用している。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 業務の実施にあたり、最新の技術基準及び参考図書並びに特記仕様書に基づき実施している。使用にあたって、事前に監督職員の確認を得ている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 技術基準等がない項目の取扱いが具体的に記述されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 測量精度向上のための社内基準等を設けている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 業務の実施にあたり、調査地点の確認を行い、業務実施に必要な現地の状況を把握している。調査地点の確認に際しては、調査対象項目を整理し、監督員の承諾を得ている。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 資料の提出時に、転記・計算ミスがなく内容のチェックを行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 過年度からの打合せ経緯や成果を踏まえた成果となっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 照査計画において、発注者から指摘がなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 主任技術者が業務実施に必要な情報を収集して把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかについて照査が行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 実施方針や方法が適切であるかの照査が適正に行われている。</p>												
<p><input type="checkbox"/> 品質管理について、監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理について、監督職員の文書による改善指示に従わなかった。</p>												

(監督員 5/9)

(1)3. 測量業務 業務名:

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、主任、担当技術者					e	
				a	a'	b	b'	c		d
実施状況の評価	品質管理 (2/2)	●評価対象項目 (選択) (評定)		10	-	5	-	0	-5	-10
				a	a'	b	b'	c	d	e
				28	-	14	-	0	-14	-28
<p>11. 測量の正確性、適切性に着目し照査が適正に行われている。</p> <p>12. 照査技術者は、業務の各照査段階において自身での照査を行い、照査後に発注者からの指摘がなかった。</p> <p>13. 履行段階において、状況に応じた適切な対応を行った。もしくは提案がされている。</p> <p>14. 資料収集の実施に際し、賞与資料や設計図書に示す事項と照合して、資料収集対象項目を整理し、監督職員の承諾を得て実施している。</p> <p>15. その他 ] (対象: 主任、担当技術者)</p>										
<p>◎評定は1～15のうち          評価値が90%以上 ..... a          評価値が70%以上90%未満 ..... b          評価値が70%未満 ..... c</p> <p>①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。          ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。          ③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(5)</p>										

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、主任、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施状況の評価	創意工夫 (1/1)				4	3	2	1	0	-	-
<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは調査・解析等の手法・技術に関する提案がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 品質管理のための照査体制を構築させ、有効的に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 地元関係者への説明、交渉等の資料等に工夫がみられ、分かりやすく、説明しやすい。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 創意工夫、提案力等にかかる特筆すべき事項がある。                      具体記述( <span style="background-color: yellow; display: inline-block; width: 100px; height: 1em;"></span> )</p> <p>●評価点                      4点(a), 3点(a'), 2点(b), 1点(b'), 0点(c)を入力してください</p> <p>* 業務評定、主任技術者、担当技術者の評価に反映。</p> <p>●判断基準                      上記の項目のレ点の数により、1点から4点の加算評価とする。                      ※ただし、特段の評価ができる場合は、レ点の数にとらわれず、評価する内容を総合的に判断して評価する。                      (例えば、レ点が1つであっても、その内容が特に評価に値する場合は4点(a)の加算評価も可)</p>											

(監督員 7/9)

(1)3. 測量業務 業務名:

考查項目	細別	選択区分	評価区分	業務、主任、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
説明調整能力の評価	説明調整能力 (1/2)		●評価対象項目 (選択) (評定)		6	-	3	-	0	-3	-6
			<input type="checkbox"/> 1. 業務の作業効率、精度を向上させる提案が自主的に行われた。 <input type="checkbox"/> 2. 業務の遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告された。 <input type="checkbox"/> 3. 疑義に対する質問や提案等が適切に行われた。 <input type="checkbox"/> 4. 説明内容が事前に十分整理されており、打合せも円滑に行われた。 <input type="checkbox"/> 5. 打合せ及び資料の説明において、論理的で容易に理解できる説明が行われた。 <input type="checkbox"/> 6. 測量業務等を実施するための関係官公庁等への手続きを速やかに行っている。 <input type="checkbox"/> 7. 発注者が行う関係官公庁等への手続きに際して、分かりやすく、説明しやすい資料等の作成が行われている。 <input type="checkbox"/> 8. 関係官公庁等及び地元関係者との手続きや交渉状況が滞りなく報告されている。 <input type="checkbox"/> 9. 発注者の指示による受注者が行うべき地元関係者への説明、交渉等において、誠意をもって適切な対応が図られている。 <input type="checkbox"/> 10. 車輛の運転・駐車にあたって地元住民に配慮し、苦情等がなかった。 <input type="checkbox"/> 11. その他						<input type="checkbox"/> 説明調整に ついて、監督 職員が文書 で改善指示 を行った。	<input type="checkbox"/> 説明調整につ いて、監督職 員の文書によ る改善指示に 従わなかつ た。	

(監督員 8/9)

(1)3. 測量業務 業務名:

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、主任、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
説明調整能力の評価値	説明調整能力 (2/2)				6	-	3	-	0	-3	-6
<p>◎評定は1～11のうち</p> <p>評価値が90%以上 ..... a</p> <p>評価値が70%以上90%未満 ..... b</p> <p>評価値が70%未満 ..... c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。</p> <p>②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(4)</p> </div>											





(総括監督員 1/3)

(1)3. 測量業務 業務名:

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務主任技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施能力の評価	実施体制と執行計画 (1/1)			主任技術者	10	7.5	5	2.5	0	-5	-10
<p>●評価対象項目 (選採)(評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 主任技術者は、優れた技術力をもって、業務の技術上の管理を適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 主任技術者は、関連のある業務等の受注者と積極かつ主導的に協議を行い相互に協力し業務を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 業務計画書における実施方針は、優れた手法、技術もしくは創意工夫によるものである。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 業務の効率化に関する具体的な提案がされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 業務の実施体制において、支店・本社などの支援体制が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. その他 [ <span style="background-color: yellow; display: inline-block; width: 100px; height: 1em;"></span> ]</p> <p>●評価点 <b>10点(a), 7.5点(a'), 5点(b), 2.5点(b'), 0点(c), -5点(d), -10点(e)を入力してください</b></p> <p>* 業務評定、主任技術者の評価に反映。</p> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、10点(a), 7.5点(a'), 5点(b), 2.5点(b'), 0点(c), -5点(d), -10点(e)で評価する。 ※総括監督員は、監督員の意見を参考に発注業務全体を視野に入れた総合的な評価を行う。 (業務履行過程での日々の対応の評価は監督員が実施) ※評価にあたっては、評価対象項目のレートの数だけにとらわれず、評価する内容を総合的に判断し評価する。 (例えば、レ点が1つであっても、その内容が特に評価に値する場合は10点(a)評価も可) ※業務執行上の過失として監督員(検査員)細別評価項目において-5点(d)または-10点(e)評価があった場合、-5点(d)評価以下とし「その他」に理由を記載すること。</p>											

(1)3. 測量業務 業務名: (総括監督員 2/3)

審査項目	細別	選択評価区分	業務		a	a'	b	b'	c	d	e
			主任技術者	担当技術者							
実施状況の評価	業務特性 (1/1)	●評価対象項目 (選択)(評定)	20	15	20	15	10	7.5	0	-	-
			a	a'	b	b'	c	d	e		
			25	19	25	19	12.5	7	0	-	-
<p>□ 1. 現場条件や環境条件などの制約条件が多く、その対応が評価できる。</p> <p>□ 2. 都市部等の作業環境、社会条件等への対応が評価できる。</p> <p>□ 3. 厳しい自然、条件への対応が評価できる。</p> <p>□ 4. 業務の特殊性への対応が評価できる。</p> <p>□ 5. 関連する事業、工事に配慮する必要がある、その対応が評価できる。</p> <p>□ 6. 地元関係者への説明、交渉等の資料等に工夫がみられ、評価できる。</p> <p>□ 7. その他 [ ]</p> <p>●評価点 20点(a), 15点(a'), 10点(b), 7.5点(b'), 0点(c)を入力し ●評価点 25点(a), 19点(a'), 12.5点(b), 7点(b'), 0点(c)を入力してください</p> <p>●評価点 [ ]点</p> <p>* 業務評定、主任技術者の評価に反映。</p> <p>* 担当技術者の評価に反映。</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上し点が付けば業務評定、主任技術者は7.5点(b), 担当技術者は7点(b)評価以上とする。 業務評定、主任技術者は20点(a), 15点(a'), 10点(b), 7.5点(b'), 0点(c)で評価する。 担当技術者は25点(a), 19点(a'), 12.5点(b), 7点(b'), 0点(c)で評価する。</p>											

(総括監督員 3/3)

(1)3. 測量業務 業務名:

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務					d	e
				主任技術者	a	a'	b	b'		
取組姿勢	責任感・積極性・倫理観 (1/1)			10	7.5	5	2.5	0	-	-
				a	a'	b	b'	c	d	e
				15	12	7.5	4	0	-	-

●評価対象項目  
(選択)(評定)

□ 1. 業務遂行にあたって、有用な提案が行われるなど取組への積極性・責任感に対して評価できるものがあった。

□ 2. 業務遂行段階において不明な点が生じた場合など、問合わせや確認が迅速になされ、確認された事項を記録し関係者に共有を図るなど評価できるものがあった。

□ 3. 業務遂行中、新たに発生した課題に対して、社内全体として体制の拡充を図るなど、業務を完成させるにあたり評価できるものがあった。

□ 4. 地域への貢献等に関して、評価できるものがあった。

□ 5. その他 [ ]

●評価点  
10点(a), 7.5点(a'), 5点(b), 2.5点(b'), 0点(c)を入力し  
15点(a), 12点(a'), 7.5点(b), 4点(b'), 0点(c)を入力してください

●評価点  
点

\* 業務評定、主任技術者の評価に反映。

\* 担当技術者の評価に反映。

●判断基準  
上記該当項目を総合的に判断して、業務評定、主任技術者は10点(a), 7.5点(a'), 5点(b), 2.5点(b'), 0点(c)で評価する。  
担当技術者は15点(a), 12点(a'), 7.5点(b), 4点(b'), 0点(c)で評価する。  
※総括監督員は、監督員の意見を参考に発注業務全体を視野に入れた総合的な評価を行う。  
(業務履行過程での日々の対応の評価は監督員が実施)  
※評価にあたっては、評価対象項目のレートの数だけにとらわれず、評価する内容を総合的に判断し評価する。  
(例えば、レートが1つであっても、その内容が特に評価に値する場合は業務評定、主任技術者は10点(a), 担当技術者は15点(a)評価も可)

(1)3. 測量業務 業務名:

(検査員 1/5)

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務主任技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施能力の評価	実施体制と執行計画 (1/1)	●評価対象項目 (選択)(評定)	10	-	-	5	-	0	-5	-10	
		<p>□ 1. 主任技術者は、業務遂行段階で適切に照査技術者による照査を受け、その内容を把握して円滑な業務遂行に努めている。</p> <p>□ 2. 業務計画書は、設計図書に定められた必要な事項を記載し業務内容に適した業務計画書が提出されている。</p> <p>□ 3. 業務計画書における実施方針は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足し指摘や修正がない。</p> <p>□ 4. 業務計画書における実施方針は、本業務の目的や内容に基づき、図表等による工夫が見られ、かつ、内容がわかりやすく記載されている。</p> <p>□ 5. 業務計画書の記載内容と測量方法が一致し、現地環境を乱さず調査していることが確認できる。</p> <p>□ 6. 再委託に付した場合、書面により協力者との契約関係が明確であり、協力者に対して適切な指導、管理を行い、かつ、委託先の成果品に対する照査を行っていることが書面で確認できる。</p> <p>□ 7. 守秘義務について具体的な計画を業務計画書等に記載している。</p> <p>□ 8. 個人情報に関する管理体制等を業務計画書等に記載している。</p> <p>□ 9. その他 [ ]</p>	<p>□ 実施体制及び執行計画について、監督職員の文書による改善指示に従わなかった。</p> <p>□ 実施体制及び執行計画について、監督職員が文書で改善指示を行った。</p>								
		◎評定は1～9のうち 評価値が90%以上 ..... a 評価値が70%以上90%未満 ..... b 評価値が70%未満 ..... c									
		<p>①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にはチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。</p> <p>②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③評価値(0%)＝該当項目数(0)÷評価対象項目数(3)</p>									



(検査員 3/5)

(1)3. 測量業務 業務名:

考查項目	細別	選択区分	評価区分	業務、主任技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施状況の評価	品質管理 (2/2)			主任技術者	10	-	5	-	0	-5	-10
				担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
					20	-	10	-	0	-10	-20
				照査技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
					12	-	6	0	-6	-12	

◎評定は1～9のうち  
 評価値が90%以上 ..... a  
 評価値が70%以上90%未満 ..... b  
 評価値が70%未満 ..... c

①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。  
 ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。  
 ③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(5)

(1)3. 測量業務 業務名:

(検査員 4/5)

考查項目	細別	選択 評価 区分	業務、主 任、担当技 術者	a	a'	b	b'	c	d	e
				20	-	10	-	0	-10	-20
結果の評 価	成果品の 品質 (1/2)	●評価対象項目 (選択)(評定)	照査技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
				28	-	14	-	0	-14	-28
		<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 1. 設計図書に定められた項目及び指示事項が漏れなく整理されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 2. 活用した技術基準や文献等の出典先が、それぞれの成果に記載され、わかりやすく整理されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 3. 設計業務への引き継ぎ事項、技術的ポイントが整理されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 4. 現地踏査の結果より判明した対応が必要な事項についての対策が記載されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 5. 作業(業務)遂行段階での指示事項が漏れなく整理されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 6. 必要書類等が整備されていた。</li> <li><input type="checkbox"/> 7. 誤字・脱漏、記載ミスなどが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> 8. 理解しづらい文章表現などがなく、わかりやすい成果となっている。</li> <li><input type="checkbox"/> 9. 個々の説明において、図や表を活用するなどわかりやすい成果となっている。</li> <li><input type="checkbox"/> 10. 全体的な構成や説明の流れが業務の目的と成果への導きとして適切にとりまとめられている。</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 成果品について、監督職員が文書で改善指示を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 成果品について、監督職員が文書による改善指示に従わなかった。</li> </ul>	



考查項目	細別	選択 区分	評価 区分	業務、主 任、担当技 術者		a	a'	b	b'	c	d	e
				照査技術者	照査技術者							
結果の評 価	成果品の 品質 (2/2)	●評価対象項目 (選択)(評定)				20	-	10	-	0	-10	-20
						a	a'	b	b'	c	d	e
						28	-	14	-	0	-14	-28
						<p>11. 成果品に引用されている図表、写真等は著作権に配慮されたものとなっている。</p> <p>12. 成果品のチェック方法に工夫が見られた。</p> <p>13. 成果品は、独自に設定した社内基準を満足し、測量精度の向上に繋がったものである。</p> <p>14. その他 [ ]</p>						
						<p>◎評定は1～14のうち            評価値が90%以上 ..... a            評価値が70%以上90%未満 ..... b            評価値が70%未満 ..... c</p>						
						<p>①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合に            チェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。            ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。            ③評価値( 0 %) = 該当項目数( 0 ) / 評価対象項目数( 9 )</p>						

(2). 設計業務「調査・計画業務」業務名: (監督員) 1/6

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施能力の評価	実施体制と執行計画		●評価対象項目 (選択) (評定)		5	-	2.5	-	0	-2.5	-5
<p>□ 1. 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されている。</p> <p>□ 2. 特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されている。</p> <p>□ 3. 管理技術者は、契約図書等に基づき、業務の技術上の管理を適切に行っている。</p> <p>□ 4. 担当技術者は、設計図書等に基づき、適正に業務を実施している。</p> <p>□ 5. 担当技術者は、優れた技術力や創意工夫をもつて、業務の成果に貢献している。</p> <p>□ 6. 業務の実施方針における検討方法は、本業務の目的を十分理解し、成果を得るための確かな手順、手法であり、他の手本となすべき優れたものである。</p> <p>□ 7. 業務の実施体制は、業務内容に応じた適切な人員配置であり、業務の停滞や手戻りを生じさせず完了させた。</p> <p>□ 8. 業務実施段階で判明した重要な事実等を速やかに変更業務計画書に反映し提出されている。</p> <p>□ 9. その他 [ ] (対象: 管理、担当技術者)</p>											
<p>◎評定は1～9のうち            評価値が90%以上 ..... a            評価値が70%以上90%未満 ..... b            評価値が70%未満 ..... c</p>											
<p>①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にはチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。            ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。            ③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(6)</p>											

(2). 設計業務「調査・計画業務」業務名: (監督員)2/6

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施状況の評価	執行管理				5	-	2.5	-	0	-2.5	-5
<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 業務工程表は、契約締結後すみやかに提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 契約締結後すみやかに設計業務等に着手している。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. TECRISへの登録申請を監督職員の確認を受けた上ですみやかに行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 監督職員と連絡を密にとり、円滑な業務の実施に努めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 監督職員の指示事項に迅速に対応している。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 打合せにおいて、業務の課題とその解決策の提案が優れている。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 打合せにおいて、発注者が判断できる適切な資料の提示・提出がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 打合せ記録簿は、必要事項が簡潔に整理されており、かつ、速やかに提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 業務計画書の業務工程(表)は、クリティカルポイントが明確にされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 業務の進捗を図るための工夫がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 業務計画書に安全管理に係る項目があり、適切な内容の記述がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 第三者の土地等への立ち入りにあたって、トラブルの発生が無いように適切な対応を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 屋外作業において、第三者の安全確保に努めている。</p>											
<p><input type="checkbox"/> 執行管理について、監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 執行管理について、監督職員の文書による改善指示に従わなかった。</p>											



(2). 設計業務「調査・計画業務」業務名:

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者					c	d	e
				a	a'	b	b'	c			
実施状況の評価	品質管理	●評価対象項目 (選択)(評定)	<input type="checkbox"/> 1. 調査計画において、発注者から指摘がなかった。 <input type="checkbox"/> 2. 調査技術者は、業務の各照査段階において自身での照査を行い、照査後に発注者からの指摘がなかった。 <input type="checkbox"/> 3. 現地の状況に対応した調査方法を複数提案し、総合的な判断に基づき決定されている。 <input type="checkbox"/> 4. 資料の提出時に、転記・計算ミスが無く内容のチェックを行っている。 <input type="checkbox"/> 5. 業務の実施に当たり、最新の技術基準及び参考図書並びに特記仕様書に基づき実施している。 使用にあたって、事前に監督職員の承諾を得ている。 <input type="checkbox"/> 6. 業務の実施に当たり、設計図書に定める技術基準等について、十分に理解した上で適用している。 <input type="checkbox"/> 7. 計算、集計整理、データ作成、図面等の内容が、適切であるかの照査が適正に行われている。 <input type="checkbox"/> 8. 業務の実施に当たり、現地踏査を行い、業務実施に必要な現地の状況を把握している。 <input type="checkbox"/> 9. 現地踏査の実施に際し、貸与資料や設計図書に示す設計事項を照合して、調査対象項目を整理し、監督職員の承諾を得て実施している。	10	7.5	5	2.5	0	-5	-10	
				a	a'	b	b'	c	d	e	
				28	21	14	7	0	-14	-28	

	<p><input type="checkbox"/> 10. 資料収集の実施に際し、貸与資料や設計図書に示す設計事項と照合して、資料収集対象項目を整理し、監督職員の承諾を得て実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 履行段階において、状況に応じた適切な対応を行い、もしくは提案がされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 過年度からの打合せ経緯や成果を踏まえた成果となっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 技術基準等が無い項目の取扱いが具体的に記述されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 14. 当該業務における調査・計画の留意点が、調査・計画方法の内容に考慮される確に提案されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 15. 調査成果のとりまとめ、集計整理が、設計図書に定める又は監督員の指示する業務の節目毎に、適切であるかの照査が適正に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 16. 事業特性、地域特性等が、調査、予測及び照査の手法の選定に考慮されているかの評価が適正に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 17. 評価項目の選定について、適切な評価項目が提案され、適切であるかの照査が適正に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 18. 調査結果等の解析が適切であるかの照査が適正に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 19. その他 ] (対象：管理、担当、照査技術者)</p>		
<p>◎評定は1～20のうち</p> <p>評価値が90%以上 ..... a</p> <p>評価値が80%以上90%未満 ..... a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満 ..... b</p> <p>評価値が60%以上70%未満 ..... b'</p> <p>評価値が60%未満 ..... c</p>			<p>①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。</p> <p>②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(5)</p>

(2). 設計業務「調査・計画業務」業務名:

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施状況の評価	創意工夫				4	3	2	1	0	-	-
<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理のための照査体制を構築させ、有効的に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> 創意工夫、提案力等にかかる特筆すべき事項がある。 (具体記述( ) )</p> <p>●判断基準 上記の項目のレ点の数により、1点から4点の加算評価とする。 ※ただし、特段の評価ができる場合は、レ点の数にとられず、評価する内容を総合的に判断して評価する。 (例えば、レ点が1つであっても、その内容が特に評価に値する場合は4点の加算評価も可)</p> <p>●評価点 [ ]</p> <p>* 業務評定、管理技術者、担当技術者の評価に反映。</p>											

(2). 設計業務「調査・計画業務」業務名:

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
説明調整能力の評価	説明調整能力	●評価対象項目 (選択) (評定)			6	-	3	-	0	-3	-6
<p>□ 1. 疑義に対する質問や提案等が適切に行われた。</p> <p>□ 2. 説明内容が事前に十分整理されており、打合せも円滑に行われた。</p> <p>□ 3. 打ち合わせ及び資料の説明において、論理的で容易に理解できる説明が行われた。</p> <p>□ 4. 設計業務等を実施するための関係官公庁等への手続きを速やかに行っている。</p> <p>□ 5. 発注者が行う関係官公庁等への手続きに際して、分かりやすく、説明しやすい資料等の作成が行われている。</p> <p>□ 6. 関係官公庁等及び地元関係者との手続きや交渉状況が滞りなく報告されている。</p> <p>□ 7. 発注者の指示による受注者が行うべき地元関係者への説明、交渉等において、誠意をもって適切な対応が図られている。</p> <p>□ 8. その他 [ ] (対象: 管理、担当技術者)</p> <p>◎ 評定は1～8のうち            評価値が90%以上 ..... a            評価値が70%以上90%未満 ..... b            評価値が70%未満 ..... c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。</p> <p>②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(3)</p> </div>											
<p>□ 説明調整について、監督職員の文書による改善指示に従わなかった。</p>											



(2). 設計業務「調査・計画業務」業務名: (監督員)6/6

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
結果の評価	成果物の品質			照査技術者	12	9	6	3	0	-6	-12
				業務、管理、担当技術者	10	7.5	5	2.5	0	-5	-10
				照査技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
					12	9	6	3	0	-6	-12

<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を漏れなくとりまとめられている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 現地調査等の結果が、写真や図面等により的確にとりまとめられている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 成果等の取りまとめにおいて、ミスがなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 業務成果は、特記仕様書、各調査業務及び計画業務の共通仕様書の各章の該当条文に定めた内容的確にとりまとめられている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 業務報告書の作成にあたり、その検討・解析結果等を特記仕様書に定められた調査・計画項目に対応させ、その検討・解析等の過程と共に、的確にとりまとめられている。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 調査、検討、解析に使用した理論、公式の引用、文献などが漏れなく記載されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 検討、解析の計算過程がわかりやすく整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 業務計画書で、成果品の品質を確保するための計画が記載され、漏れなく成果に反映されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. その他 [ ]</p> <p>◎ 評定は1～10のうち</p> <p>評価値が90%以上 ..... a</p> <p>評価値が80%以上90%未満 ..... a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満 ..... b</p> <p>評価値が60%以上70%未満 ..... b'</p> <p>評価値が60%未満 ..... c</p>	<p><input type="checkbox"/> 成果物について、監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 成果物について、監督職員が文書による改善指示に従わなかった。</p>
--	--

①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にはチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。

②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。

③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(6)

(2). 設計業務「調査・計画業務」業務名: (総括監督員) 1/3

調査項目	細別	選択評価区分	業務、管理技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施能力の評価	実施体制と執行計画	●評価対象項目 (選択)(評定)		10	7.5	5	2.5	0	-5	-10
<p>□ 管理技術者は、優れた技術力をもって、業務の技術上の管理を適切に行っている。</p> <p>□ 管理技術者は、関連のある設計業務等の受注者と積極かつ主導的に協議を行い相互に協力し業務を行っている。</p> <p>□ 業務計画書における実施方針は、優れた手法、技術もしくは創意工夫によるものである。</p> <p>□ 業務の効率化に関する具体的な提案がされている。</p> <p>□ 業務の実施体制において、支店・本社などの支援体制が整備されている。</p> <p>□ その他 [ ]</p> <p>●判断基準            ※総括監督員は、監督員の意見を参考に発注業務全体を視野に入れた総合的な評価を行う。            (業務履行過程での日々の対応の評価は監督員が実施)            ※評価にあたっては、評価対象項目のレートの数だけにとらわれず、評価する内容を総合的に判断し評価する。            (例えば、レ点が1つであっても、その内容が特に評価に値する場合は「a」評価も可)            ※業務執行上の過失として監督員細別評価項目においてdまたはe評価があった場合、d評価以下とし「その他」に理由を記載すること。</p> <p>●評価点 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 50px; height: 15px; vertical-align: middle;"></span></p> <p>* 業務評定、管理技術者の評価に反映。</p>										

調査項目	細別	選択評価区分	業務管理技術者		a	a'	b	b'	c	d	e
			評価区分	業務							
実施状況の評価	業務特性	●評価対象項目 (選択)(評定)	I 設計条件への対応	□ 現場条件や環境条件などの制約条件が多く、その対応が特に評価できる。	20	15	10	7.5	0	-	-
					25	19	12.5	7	0	-	-
				□ 設計条件の設定において、高度な技術を要し、その対応が特に評価できる。							
				□ 設計条件の設定に当たり、地元、関係機関の意見聴取が必要であり、その対応が特に評価できる。							
				□ 関連する事業、工事に配慮する必要があり、その対応が特に評価できる。							
				□ 地元関係者への説明、交渉等の資料等に工夫がみられ、特に評価できる。							
				□ その他 [ ]							
				II 高度な技術力への対応							
				□ 設計成果の導きにおいて、多岐にわたる比較検討が必要であり、その対応が特に評価できる							
				□ 委員会もしくは有識者の意見聴取が必要であり、その対応が特に評価できる。							
				□ その他 [ ]							
				※上記の対応事項に1つ以上レ点が付ければb'評価とする。							
				●評価点							
				●評価点							
				*業務評定、管理技術者の評価に反映。							
				*担当技術者の評価に反映。							

調査項目	細別	選択評価区分	業務、管理技術者		a'	b	b'	c	d	e
			a	10						
取組姿勢	責任感・積極性・倫理観	担当技術者	a	15	a'	b	b'	c	d	e
		業務、管理技術者	a	15	a'	b	b'	c	d	e
<p>●評価対象項目 (選択)(評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 業務遂行にあつて、有用な提案が行われるなど取組への積極性・責任感に対して特に評価できるものがあった。</p> <p><input type="checkbox"/> 業務遂行段階において不明な点が生じた場合など、問合わせや確認が迅速になされ、確認された事項を記録し関係者に共有を図るなど特に評価できるものがあった。</p> <p><input type="checkbox"/> 業務遂行中、新たに発生した課題に対して、社内全体として体制の拡充を図るなど、業務を完成させるにあたり特に評価できるものがあった。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 [ ]</p> <p>●判断基準                      上記該当項目を総合的に判断して、a ~ c 評価を行う。                      ※総括監督員は、監督員の意見を参考に発注業務全体を視野に入れた総合的な評価を行う。                      (業務履行過程での日々の対応の評価は監督員が実施)                      ※評価にあたっては、評価対象項目のレートの数だけにとらわれず、評価する内容を総合的に判断し評価する。                      (例えば、レ点が入つていても、その内容が特に評価に値する場合は「a」評価も可)</p> <p>●評価点 <input type="text"/></p> <p>●評価点 <input type="text"/></p> <p>* 業務評定、管理技術者の評価に反映。                      * 担当技術者の評価に反映。</p>										

(検査員)1/3

(2). 設計業務「調査・計画業務」業務名:

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務管理技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施能力の評価	実施体制と執行計画				10	-	5	-	0	-5	-10
<p>●評価対象項目 (選択)(評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 管理技術者は、照査結果の確認を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 業務計画書が契約締結後すみやかに提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 業務計画書は、設計図書に定められた必要な事項を記載し業務内容に適した業務計画書が提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 業務計画書における実施方針は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足し指摘や修正がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 業務計画書における実施方針は、本業務の目的や内容に基づき、図式等による工夫が見られ、かつ、内容がわかりやすく記載されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 再委託に付した場合、書面により協力者との契約関係が明確であり、協力者に対して適切な指導、管理行い、かつ、委託先の成果物に対する照査を行っていることが書面で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 守秘義務について具体的な計画が業務計画書等に記載している。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 個人情報等の管理に関する管理体制等が業務計画書等に記載している。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. その他 [ ]</p> <p>◎評定は1～9のうち            評価値が90%以上 ..... a            評価値が70%以上90%未満 ..... b            評価値が70%未満 ..... c</p>											
<p>□ 実施体制及び執行計画について、監督職員の文書による改善指示を行った。</p> <p>□ 実施体制及び執行計画について、監督職員の文書による改善指示を行わなかった。</p>											

①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にはチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。  
 ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。  
 ③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(5)

(2). 設計業務「調査・計画業務」業務名: (検査員) 2/3

調査項目	細別	選択区分	業務管理技術者								
			a	a'	b	b'	c	d	e		
実施状況の評価	品質管理	●評価対象項目 (選択)(評定)	10	7.5	5	2.5	0	-5	-10		
			20	15	10	5	0	-10	-20		
			12	9	6	3	0	-6	-12		
			<input type="checkbox"/> 1. 設計図書の内容を十分点検している。 <input type="checkbox"/> 2. 照査技術者は、照査計画を作成し、照査に関する事項を定め、業務計画書に記載している。 <input type="checkbox"/> 3. 照査技術者は、業務期間をとおして適切に照査を実施している。 <input type="checkbox"/> 4. 照査技術者は、業務完了に伴って照査結果を照査報告書にとりまとめ、管理技術者に提出している。 <input type="checkbox"/> 5. 品質確保のための会社独自の照査体制が確立され、その体制で照査を行ったことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6. 品質管理のためのシステムが構築されており、かつ、成果への反映について確認できる。 (ISO9001等の認証取得と成果への反映が確認される場合) <input type="checkbox"/> 7. 調査・計画業務の誤りが無いよう、点検シートが作成され、シートに工夫が見られ内容も適切である。 <input type="checkbox"/> 8. 「業務計画書」における「成果物の品質を確保するための計画」に記述された内容が適切であり、かつ、当該業務の品質の管理に繋がっている。 <input type="checkbox"/> 9. その他 [ (対象: 管理、照査、担当技術者) ]								
			<input type="checkbox"/> 品質管理について、監督職員の文書による改善指示に従わなかった。 <input type="checkbox"/> 品質管理について、監督職員の文書による改善指示を行った。								

(2) 設計業務「調査・計画業務」業務名:

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理技術者							
				a	a'	b	b'	c	d	e	
				10	7.5	5	2.5	0	-5	-10	
				a	a'	b	b'	c	d	e	
				20	15	10	5	0	-10	-20	
				a	a'	b	b'	c	d	e	
				12	9	6	3	0	-6	-12	
				◎評価は1～12のうち							
				評価値が90%以上 ..... a							
				評価値が80%以上90%未満 ..... a'							
				評価値が70%以上80%未満 ..... b							
				評価値が60%以上70%未満 ..... b'							
				評価値が60%未満 ..... c							
				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     ①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。                      ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。                      ③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(4)                 </div>							

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者					e
				a	a'	b	b'	c	
結果の評価	成果の品質	a	a'	b	b'	c	d	e	
									20
		a	a'	b	b'	c	d	e	
		28	21	14	7	0	-14	-28	
<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 設計図書に定められた項目及び指示事項が漏れなく整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 活用した技術基準や文献等の出典先が、それぞれの成果に記載され、わかりやすく整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 調査・計画時の配慮事項、ポイントや品質を高めるための提案が別途、引き継ぎ事項として整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 現地踏査の結果より判明した調査、計画上の対応が必要な事項についての対策が記載されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 業務遂行段階での指示事項が漏れなく整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 誤字・脱漏、記載ミスなどがない。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 理解しづらい文章表現などがなく、わかりやすい成果となっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 個々の説明において、図や表を活用するなどわかりやすい説明となっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 全体的な構成や説明の流れが業務の目的と成果への導きとして適切にとりまとめられている。</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 成果品のチェック方法に工夫が見られた。</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 成果品は、独自に設定した社内基準を満足し、精度の向上に繋がっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 12. その他 ]</p> <p>◎評定は1～12のうち            評価値が90%以上 ..... a            評価値が80%以上90%未満 ..... a'            評価値が70%以上80%未満 ..... b            評価値が60%以上70%未満 ..... b'            評価値が60%未満 ..... c</p>									
				<p><input type="checkbox"/> 成果物について、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>					
				<p><input type="checkbox"/> 成果物について、監督職員が文書による改善指示に従わなかった。</p>					

①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。  
 ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。  
 ③評価値(0%)＝該当項目数(0)÷評価対象項目数(9)



審査項目	細 別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施能力の評価	実施体制と執行計画				5	-	2.5	-	0	-2.5	-5
	●評価対象項目 (選択) (評定)										
	<input type="checkbox"/> 1. 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されている。 <input type="checkbox"/> 2. 特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されている。 <input type="checkbox"/> 3. 管理技術者は、契約図書等に基づき、業務の技術上の管理を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 4. 担当技術者は、設計図書等に基づき、適正に業務を実施している。 <input type="checkbox"/> 5. 担当技術者は、優れた技術力や創意工夫をもって、業務の成果に貢献している。 <input type="checkbox"/> 6. 業務の実施方針における検討方法は、本業務の目的を十分理解し、成果を得るための確かな手順、手法であり、他の手本となすべき優れたものである。 <input type="checkbox"/> 7. 業務の実施体制は、業務内容に応じた適切な人員配置であり、業務の停滞や手戻りを生じさせず完了させた。 <input type="checkbox"/> 8. 業務実施段階で判明した重要な事実等を速やかに変更業務計画書に反映し提出されている。 <input type="checkbox"/> 9. その他 [ ] (対象: 管理、担当技術者)									<input type="checkbox"/> 実施体制及び執行計画について、監督職員の文書による改善指示に従わなかった。 <input type="checkbox"/> 実施体制及び執行計画について、監督職員が文書で改善指示を行った。	
	◎評定は1～9のうち 評価値が90%以上 ..... a 評価値が70%以上90%未満 ..... b 評価値が70%未満 ..... c										
											①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。 ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(6)

(監督員)2/6

(3)1. 設計業務「概略・予備設計」業務名:

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施状況の評価	執行管理				5	-	2.5	-	0	-2.5	-5
<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 業務工程表は、契約締結後すみやかに提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 契約締結後すみやかに設計業務等に着手している。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. TECRISへの登録申請を監督職員の確認を受けた上ですみやかに行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 監督職員と連絡を密にとり、円滑な業務の実施に努めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 監督職員の指示事項に迅速に対応している。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 打合せにおいて、業務の課題とその解決策の提案が優れている。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 打合せにおいて、発注者が判断できる適切な資料の提示・提出がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 打合せ記録簿は、必要事項が簡潔に整理されており、かつ、速やかに提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 業務計画書の業務工程(表)は、クリティカルポイントが明確にされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 業務の進捗を図るための工夫がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 業務計画書に安全管理に係る項目があり、適切な内容の記述がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 第三者の土地等への立ち入りにあたって、トラブルの発生が無いように適切な対応を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 屋外作業において、第三者の安全確保に努めている。</p>											
<p><input type="checkbox"/> 執行管理について、監督職員の文書による改善指示に従わなかった。</p>											

		<p><input type="checkbox"/> 14. 屋外作業において、事故が発生しないよう作業員等に安全教育の徹底を図り、指導・監督に努めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 15. 休日、夜間に屋外作業を行う場合は、事前に理由を付した書面を監督職員に提出している。</p> <p><input type="checkbox"/> 16. その他</p> <p style="text-align: center;">J(対象：管理、担当技術者)</p>		
<p>◎評定は1～16のうち</p> <p>評価値が90%以上 ..... a</p> <p>評価値が70%以上90%未満 ..... b</p> <p>評価値が70%未満 ..... c</p>		<p>①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。</p> <p>②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③評価値( 0 %) = 該当項目数( 0 ) / 評価対象項目数( 9 )</p>		

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者						e
				a	a'	b	b'	c	d	
実施状況の評価	品質管理	● 評価対象項目 (選択) (評定)	10	7.5	5	2.5	0	-5	-10	
			a	a'	b	b'	c	d	e	
			28	21	14	7	0	-14	-28	
			<p>● 評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 照査計画において、発注者から指摘がなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 照査技術者は、業務の各照査段階において自身での照査を行い、照査後に発注者からの指摘がなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 基本条件の設定に対し、管理技術者が現地状況等の基本情報を収集して把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかについて照査が行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 埋設物、支障物件、周辺施設との近接等、施工条件が反映されているかの照査が適正に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 設計方針及び設計手法が適切であるかの照査が適正に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 設計計算書、設計図、数量の正確性、概算工事費の適切性及び整合性に着目し照査が適正に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 受取対象物の照査のみならず、仮設工及びコスト削減、建設副産物対策の妥当性についても十分な照査が適正に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 現場条件に対応した施工方法を複数提案し、総合的な判断に基づき決定されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 資料の提出時に、転記・計算ミスが無く内容のチェックを行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 業務の実施に当たり、最新の技術基準及び参考図書並びに特記仕様書に基づき実施している。使用にあたって、事前に監督員の承諾を得ている。</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 業務の実施に当たり、設計図書に定める技術基準等について、十分に理解した上で適用している。</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 設計業務等の実施に当たり、現地踏査を行い設計等に必要な現地の状況を把握している。</p>							品質管理について、監督職員の文書による改善指示に従わなかった。

		<input type="checkbox"/> 13. 現地踏査の実施に際し、賞与資料や設計図書に示す設計事項を照合して、調査対象項目を整理し、監督職員の承諾を得て実施している。	
		<input type="checkbox"/> 14. 資料収集の実施に際し、賞与資料や設計図書に示す設計事項と照合して、資料収集対象項目を整理し、監督職員の承諾を得て実施している。	
		<input type="checkbox"/> 15. 技術基準等が無い項目の取扱いが具体的に記述されている。	
		<input type="checkbox"/> 16. 履行段階において、状況に応じた適切な対応を行い、もしくは提案がされている。	
		<input type="checkbox"/> 17. 構造等について、維持管理が容易となるよう詳細な検討がされている。	
		<input type="checkbox"/> 18. 構造及び維持管理の検討において、施設の長寿命化となる提案がされている。	
		<input type="checkbox"/> 19. 過年度からの打合せ経緯や成果を踏まえた成果となっている。	
		<input type="checkbox"/> 20. 当該現場の施工条件や環境特性などを的確に把握している。	
		<input type="checkbox"/> 21. 当該現場における施工上の留意点が、重要度や施工段階を考慮し的確に提案されている。	
		<input type="checkbox"/> 22. 仮設計画が施工条件を的確に踏まえて提案されている。	
		<input type="checkbox"/> 23. その他 )(対象：管理、担当、照査技術者)	
		◎ 評定は1～23のうち	
		評価値が90%以上 …………… a	
		評価値が80%以上90%未満 …… a'	
		評価値が70%以上80%未満 …… b	
		評価値が60%以上70%未満 …… b'	
		評価値が60%未満 …………… c	
		①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。	
		②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。	
		③評価値(0%)＝該当項目数(0)／評価対象項目数(14)	

(3) 1. 設計業務「概略・予備設計」業務名:

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施状況の評価	創意工夫				4	3	2	1	0	-	-
<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理のための照査体制を構築させ、有効的に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> ライフサイクルコストや新技術の活用など総合的かつ有効的なコスト削減の提案がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 創意工夫、提案力等にかかる特筆すべき事項がある。</p> <p>具体記述( )</p> <p>●判断基準 上記の項目のレ点の数により、1点から4点の加算評価とする。 ※ただし、特段の評価ができる場合は、レ点の数にとられず、評価する内容を総合的に判断して評価する。 (例えば、レ点が1つであっても、その内容が特に評価に値する場合は4点の加算評価も可)</p> <p>●評価点</p> <p style="text-align: center;">[ ]</p> <p>* 業務評定、管理技術者、担当技術者の評価に反映。</p>											

(3) 1. 設計業務「概略・予備設計」業務名:

(監督員) 5/6

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
説明調整能力の評価	説明調整能力	●評価対象項目 (選択) (評定)			6	-	3	-	0	-3	-6
				<p>□ 1. 疑義に対する質問や提案等が適切に行われた。</p> <p>□ 2. 説明内容が事前に十分整理されており、打合せも円滑に行われた。</p> <p>□ 3. 打ち合わせ及び資料の説明において、論理的で容易に理解できる説明が行われた。</p> <p>□ 4. 設計業務等を実施するための関係官公庁等への手続きを速やかに行っている。</p> <p>□ 5. 発注者が行う関係官公庁等への手続きに際して、分かりやすく、説明しやすい資料等の作成が行われている。</p> <p>□ 6. 関係官公庁等及び地元関係者との手続きや交渉状況が滞りなく報告されている。</p> <p>□ 7. 発注者の指示による受注者が行うべき地元関係者への説明、交渉等において、誠意をもって適切な対応が図られている。</p> <p>□ 8. その他 [ ] (対象: 管理、担当技術者)</p>			<p>□ 説明調整について、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>□ 説明調整について、監督員の文書による改善指示に従わなかった。</p>				
				<p>◎ 評定は1～8のうち</p> <p>評価値が90%以上 ..... a</p> <p>評価値が70%以上90%未満 ..... b</p> <p>評価値が70%未満 ..... c</p>							
				<p>①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にはチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。</p> <p>②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(3)</p>							

(監督員)6/6

(3)1. 設計業務「概略・予備設計」業務名:

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
結果の評価	成果物の品質			照査技術者	12	9	6	3	0	-6	-12
<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 1. 設計業務成果概要書は、業務全般の内容とそのポイントが的確に解説しとりまとめられている。</li> <li><input type="checkbox"/> 2. 設計計算書は、設計条件、出典根拠、計算プログラム、モデル図、アウトプットデータがわかりやすく整理されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 3. 設計図面は、特記仕様書に基づき、適切な縮尺、配置により必要事項が漏れなく記載されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 4. 数量計算書は、計算方法や計算手順が明確である。</li> <li><input type="checkbox"/> 5. 概算工事費は、適用する積算基準書に基づき構成され、採用する単価が妥当である。</li> <li><input type="checkbox"/> 6. 施工計画書は、工事実施に当たって必要な事項の基本的内容が記載されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 7. 現地踏査の結果が、写真や図面により的確に整理されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 8. 数量計算書は、仕様書等に基づき、工種別、区間別に取りまとめられている。</li> <li><input type="checkbox"/> 9. 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を漏れなくとりまとめられている。</li> <li><input type="checkbox"/> 10. その他</li> </ul> <p>◎評定は1～10のうち            評価値が90%以上 ..... a            評価値が80%以上90%未満 ..... a'            評価値が70%以上80%未満 ..... b            評価値が60%以上70%未満 ..... b'            評価値が60%未満 ..... c</p>											
<p>□ 成果物について、監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p>□ 成果物について、監督職員が文書による改善指示に従わなかった。</p>											

①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。  
 ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。  
 ③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(6)



(3) 1. 設計業務「概略・予備設計」業務名: (総括監督員) 1 / 3

審査項目	細別	選択評価区分	業務管理技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施能力の評価	実施体制と執行計画			10	7.5	5	2.5	0	-5	-10
<p>●評価対象項目 (選定) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 管理技術者は、優れた技術力をもって、業務の技術上の管理を適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 管理技術者は、関連のある設計業務等の受注者と積極かつ主導的に協議を行い相互に協力し業務を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 業務計画書における実施方針は、優れた手法、技術もしくは創意工夫によるものである。</p> <p><input type="checkbox"/> 業務の効率化に関する具体的な提案がされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 業務の実施体制において、支店・本社などの支援体制が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 [ ]</p> <p>●判断基準</p> <p>※総括監督員は、監督員の意見を参考に発注業務全体を視野に入れた総合的な評価を行う。 (業務履行過程での日々の対応の評価は監督員が実施)</p> <p>※評価にあたっては、評価対象項目のレ点の数だけにとらわれず、評価する内容を総合的に判断し評価する。 (例えば、レ点が1つであっても、その内容が特に評価に値する場合は「a」評価も可)</p> <p>※業務執行上の過失として監督員細別評価項目においてdまたはe評価があった場合、d評価以下とし「その他」に理由を記載すること。</p> <p>●評価点</p> <p style="text-align: center;">[ ]</p> <p>* 業務評定、管理技術者の評価に反映。</p>										

審査項目	細別	選択評価区分	業務管理技術者		a	a'	b	b'	c	d	e
			評価区分	区分							
実施状況の評価	業務特性	●評価対象項目 (選択)(評定)	20	15	25	19	10	7.5	0	-	-
							12.5	7	0	-	-

●評価対象項目  
(選択)(評定)

I 設計条件への対応

- 現場条件や環境条件などの制約条件が多く、その対応が特に評価できる。
- 設計条件の設定において、高度な技術を要し、その対応が特に評価できる。
- 設計条件の設定に当たり、地元、関係機関の意見聴取が必要であり、その対応が特に評価できる。
- 関連する事業、工事に配慮する必要があり、その対応が特に評価できる。
- 地元関係者への説明、交渉等の資料等に工夫がみられ、特に評価できる。
- その他 [ ]

II 高度な技術力への対応

- 設計成果の導きにおいて、多岐にわたる比較検討が必要であり、その対応が特に評価できる
- 委員会もしくは有識者の意見聴取が必要であり、その対応が特に評価できる。
- その他 [ ]

※上記の対応事項に1つ以上レ点が付ければb'評価とする。

●評価点

●評価点

\*業務評定、管理技術者の評価に反映。

\*担当技術者の評価に反映。

考查項目	細別	選択評価区分	業務管理技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
取組姿勢	責任感・積極性・倫理観			10	7.5	5	2.5	0	-	-
				a	a'	b	b'	c	d	e
				15	12	7.5	4	0	-	-

●評価対象項目  
(選択)(評定)

業務遂行にあって、有用な提案が行われるなど取組への積極性・責任感に対して特に評価できるものがあった。

業務遂行段階において不明な点が生じた場合など、問合わせや確認が迅速になされ、確認された事項を記録し関係者に共有を図るなど特に評価できるものがあった。

業務遂行中、新たに発生した課題に対して、社内全体として体制の拡充を図るなど、業務を完成させるにあたり特に評価できるものがあった。

その他 [ ]

●判断基準  
上記該当項目を総合的に判断して、a ~ c 評価を行う。  
※総括監督員は、監督員の意見を参考に発注業務全体を視野に入れた総合的な評価を行う。  
(業務履行過程での日々の対応の評価は監督員が実施)  
※評価にあたっては、評価対象項目のレ点の数だけにとらわれず、評価する内容を総合的に判断し評価する。  
(例えば、レ点が1つであっても、その内容が特に評価に値する場合は「a」評価も可)

●評価点

●評価点

\* 業務評定、管理技術者の評価に反映。

\* 担当技術者の評価に反映。

(検査員) 1 / 3

(3) 1. 設計業務「概略・予備設計」業務名:

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施能力の評価	実施体制と執行計画	●評価対象項目 (選択) (評定)			10	-	5	-	0	-5	-10
<p>管理技術者は、照査結果の確認を行っている。</p> <p>業務計画書が契約締結後すみやかに提出されている。</p> <p>業務計画書は、設計図書に定められた必要な事項を記載し業務内容に適した業務計画書が提出されている。</p> <p>業務計画書における実施方針は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足し指摘や修正がない。</p> <p>業務計画書における実施方針は、本業務の目的や内容に基づき、図式等による工夫が見られ、かつ、内容がわかりやすく記載されている。</p> <p>再委託に付した場合、書面により協力者との契約関係が明確であり、協力者に対して適切な指導、管理を行い、かつ、委託先の成果物に対する照査を行っていることが書面で確認できる。</p> <p>守秘義務について具体的な計画が業務計画書等に記載している。</p> <p>個人情報等の管理に関する管理体制等が業務計画書等に記載している。</p> <p>その他 [ ]</p>											
<p>◎評定は1～9のうち</p> <p>評価値が90%以上 ..... a</p> <p>評価値が70%以上90%未満 ..... b</p> <p>評価値が70%未満 ..... c</p>											
<p>①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。</p> <p>②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(5)</p>											

(3) 1. 設計業務「概略・予備設計」業務名:

(検査員) 2/3

考查項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理技術者																											
				a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e														
実施状況の評価	品質管理	●評価対象項目 (選択)(評定)	<input type="checkbox"/> 1. 設計図書の内容を十分点検している。 <input type="checkbox"/> 2. 照査技術者は、照査計画を作成し、照査に関する事項を定め、業務計画書に記載している。 <input type="checkbox"/> 3. 照査技術者は、業務期間をとおして適切に照査を実施している。 <input type="checkbox"/> 4. 照査技術者は、業務完了に伴って照査結果を照査報告書にとりまとめ、照査技術者捺印のうえ管理技術者に提出している。 <input type="checkbox"/> 5. 品質確保のための会社独自の照査体制が確立され、その体制で照査を行ったことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6. 品質管理のためのシステムが構築されており、かつ、成果への反映について確認できる。 (ISO9001等の認証取得と成果への反映が確認される場合) <input type="checkbox"/> 7. 設計エラーが無いよう、設計点検シートが作成され、シートに工夫が見られ内容も適切である。 <input type="checkbox"/> 8. 現場発生材の発生抑制や利活用について検討され、成果に反映されている。 <input type="checkbox"/> 9. 最適な施工計画の立案等により、生産性向上が可能となる成果が得られている。 <input type="checkbox"/> 10. 「業務計画書」における「成果物の品質を確保するための計画」に記述された内容が適切であり、かつ、当該業務の品質の管理に繋がっている。 <input type="checkbox"/> 11. 最適な施工計画の立案、新技術、新工法の採用等により工期短縮が可能となる成果が得られている。 <input type="checkbox"/> 12. その他	10	7.5	5	2.5	0	-5	-10	20	15	10	5	0	-10	-20														
				a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e							
				a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e
				12	9	6	3	0	-6	-12	品質管理について、監督員が文書で改善指示を行った。	品質管理について、監督員の文書による改善指示に従わなかった。																			

(3) 1. 設計業務「概略・予備設計」業務名:

考查項目	細別	選択区分	評価区分	業務					d	e
				管理技術者	担当技術者	照査技術者	a	a'		
				10	7.5	5	2.5	0	-5	-10
				20	15	10	5	0	-10	-20
				12	9	6	3	0	-6	-12
<p>◎評定は1～12のうち</p> <p>評価値が90%以上 ..... a</p> <p>評価値が80%以上90%未満 ..... a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満 ..... b</p> <p>評価値が60%以上70%未満 ..... b'</p> <p>評価値が60%未満 ..... c</p>										
<p>①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。</p> <p>②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③評価値( 0 %) = 該当項目数( 0 ) / 評価対象項目数( 7 )</p>										

(検査員)3/3

(3)1. 設計業務「概略・予備設計」業務名:

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e	
結果の評価	成果物の品質	●評価対象項目 (選択) (評定)		照査技術者	20	15	10	5	0	-10	-20	
					a	a'	b	b'	c	d	e	
					28	21	14	7	0	-14	-28	
					<p>1. 現地条件・特性を踏まえた適切な仮設計画、施工方法等が施工計画書に的確に記載されている。</p> <p>2. 現地踏査の結果より判明した設計上対応が必要な事項についての対策が記載されている。</p> <p>3. 現場での施工における技術的ポイントが別途、引き継ぎ事項として整理されている。</p> <p>4. 設計図書に定められた項目及び指示事項が漏れなく整理されている。</p> <p>5. 業務遂行段階での指示事項が漏れなく整理されている。</p> <p>6. エコマテリアルの使用をはじめ、現場発生材の積極的な利活用を検討し、監督職員と協議のうえ設計に反映させている。</p> <p>7. グリーン購入法に基づき、物品使用の検討にあたって環境への負荷が少ない環境物品の採用をしている。</p> <p>8. 全体的な構成や説明の流れが業務の目的と成果への導きとして適切にとりまとめられている。</p> <p>9. 個々の説明において、図や表を活用するなどわかりやすい説明となっている。</p> <p>10. 活用した技術基準や文献等の出典先が、それぞれの成果に記載され、わかりやすく整理されている。</p> <p>11. 生産性向上の着目点、留意事項等において、詳細設計に向けた有益な提案がされている。</p> <p>12. 有用な新技術・新工法の検討がされ、施工品質向上を図る提案がされている。</p> <p>13. その他</p>						<p>成果物について、監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p>成果物について、監督職員が文書による改善指示に従わなかった。</p>	
					<p>◎評定は1～13のうち                  評価値が90%以上 ..... a                  評価値が80%以上90%未満 ..... a'                  評価値が70%以上80%未満 ..... b                  評価値が60%以上70%未満 ..... b'                  評価値が60%未満 ..... c</p>						<p>①「評価対象項目」のうち、「選択」のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。                  ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。                  ③評価値(0%)＝該当項目数(0)÷評価対象項目数(6)</p>	

(3)2. 設計業務「詳細設計」業務名:

(監督員 1/6)

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施能力の評価	実施体制と執行計画	●評価対象項目 (選択) (評定)			5	-	2.5	-	0	-2.5	-5
<p><input type="checkbox"/> 1. 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 管理技術者は、契約図書等に基づき、業務の技術上の管理を適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 担当技術者は、設計図書等に基づき、適正に業務を実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 担当技術者は、優れた技術力や創意工夫をもって、業務の成果に貢献している。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 業務の実施方針における検討方法は、本業務の目的を十分理解し、成果を得るための確かな手順、手法であり、他の手本となすべき優れたものである。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 業務の実施体制は、業務内容に応じた適切な人員配置であり、業務の停滞や手戻りを生じさせず完了させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 業務実施段階で判明した重要な事実等を速やかに変更業務計画書に反映し提出されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. その他 [ ] (対象: 管理、担当技術者)</p>											
<p>◎評定は1～9のうち            評価値が90%以上 ..... a            評価値が70%以上90%未満 ..... b            評価値が70%未満 ..... c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。            ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。            ③評価値( 0 %) = 該当項目数( 0 ) / 評価対象項目数( 6 )</p> </div>											



(3)2. 設計業務「詳細設計」業務名： (監督員 2/6)

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施状況の評価	執行管理				5	-	2.5	-	0	-2.5	-5
<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 1. 業務工程表は、契約締結後すみやかに提出されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 2. 契約締結後すみやかに設計業務等に着手している。</li> <li><input type="checkbox"/> 3. TECRISへの登録申請を監督職員の確認を受けた上ですみやかに実行している。</li> <li><input type="checkbox"/> 4. 監督職員と連絡を密にとり、円滑な業務の実施に努めている。</li> <li><input type="checkbox"/> 5. 監督職員の指示事項に迅速に対応している。</li> <li><input type="checkbox"/> 6. 打合せにおいて、業務の課題とその解決策の提案が優れている。</li> <li><input type="checkbox"/> 7. 打合せにおいて、発注者が判断できる適切な資料の提示・提出がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 8. 打合せ記録簿は、必要事項が簡潔に整理されており、かつ、速やかに提出されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 9. 業務計画書の業務工程(表)は、クリティカルポイントが明確にされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 10. 業務の進捗を図るための工夫がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 11. 業務計画書に安全管理に係る項目があり、適切な内容の記述がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 12. 第三者の土地等への立ち入りにあたって、トラブルの発生が無いように適切な対応を行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> 13. 屋外作業において、第三者の安全確保に努めている。</li> </ul>											

執行管理について、監督職員の文書による改善指示に従わなかった。

執行管理について、監督職員が文書で改善指示を行った。

		<p><input type="checkbox"/> 14. 屋外作業において、事故が発生しないよう作業員等に安全教育の徹底を図り、指導・監督に努めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 15. 休日、夜間に屋外作業を行う場合は、事前に理由を付した書面を監督職員に提出している。</p> <p><input type="checkbox"/> 16. その他 ] (対象：管理、担当技術者)</p>		
<p>◎評定は1～16のうち      評価値が90%以上 ..... a      評価値が70%以上90%未満 ..... b      評価値が70%未満 ..... c</p>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。          ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。          ③評価値( 0 %) = 該当項目数( 0 ) / 評価対象項目数( 9 )</p> </div>		

(3)2. 設計業務「詳細設計」業務名： (監督員 3/6)

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者							e
				a	a'	b	b'	c	d	e	
実施状況の評価	品質管理		a	10	7.5	5	2.5	0	-5	-10	
				a	a'	b	b'	c	d	e	
			28	21	14	7	0	-14	-28		
<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 照査計画において、発注者から指摘がなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 照査技術者は、業務の各照査段階において自身での照査を行い、照査後に発注者からの指摘がなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 基本条件の設定に対し、管理技術者が現地状況等の基本情報を収集して把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかについて照査が行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 埋設物、支障物件、周辺施設との近接等、施工条件が反映されているかの照査が適正に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 設計方針及び設計手法が適切であるかの照査が適正に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 設計計算書、設計図、数量の正確性、適切性及び整合性に着目し照査が適正に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 受取対象物の照査のみならず、仮設工及びコスト縮減、建設副産物対策の妥当性についても十分な照査が適正に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 現場条件に対応した施工方法を複数提案し、総合的な判断に基づき決定されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 資料の提出時に、転記・計算ミスが無く内容のチェックを行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 業務の実施に当たり、最新の技術基準及び参考図書並びに特記仕様書に基づき実施している。使用にあたって、事前に監督職員の承諾を得ている。</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 業務の実施に当たり、設計図書に定める技術基準等について、十分に理解した上で適用している。</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 設計業務等の実施に当たり、現地踏査を行い設計等に必要な現地の状況を把握している。</p>											
				品質管理について、監督職員が文書で改善指示を行った。			品質管理について、監督職員の文書による改善指示に従わなかった。				

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(3)2. 設計業務「詳細設計」業務名:

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
実施状況の評価	創意工夫				4	3	2	1	0	-	-
<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理のための照査体制を構築させ、有効的に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> ライフサイクルコストや新技術の活用など総合的かつ有効的なコスト縮減の提案がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 創意工夫、提案力等にかかる特筆すべき事項がある。 ( 具体記述( ) )</p> <p>●判断基準 上記の項目のレ点の数により、1点から4点の加算評価とする。 ※ただし、特段の評価ができる場合は、レ点の数にとらわれず、評価する内容を総合的に判断して評価する。 (例えば、レ点が1つであっても、その内容が特に評価に値する場合は4点の加算評価も可)</p> <p>●評価点 [ ]</p> <p>* 業務評定、管理技術者、担当技術者の評価に反映。</p>											

(3)2. 設計業務「詳細設計」業務名:

(監督員 5/6)

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
説明調整能力の評価	説明調整能力	●評価対象項目 (選択) (評定)			6	-	3	-	0	-3	-6
		<p>□ 1. 疑義に対する質問や提案等が適切に行われた。</p> <p>□ 2. 説明内容が事前に十分整理されており、打合せも円滑に行われた。</p> <p>□ 3. 打ち合わせ及び資料の説明において、論理的で容易に理解できる説明が行われた。</p> <p>□ 4. 設計業務等を実施するための関係官公庁等への手続きを速やかに行っている。</p> <p>□ 5. 発注者が行う関係官公庁等への手続きに際して、分かりやすく、説明しやすい資料等の作成が行われている。</p> <p>□ 6. 関係官公庁等及び地元関係者との手続きや交渉状況が滞りなく報告されている。</p> <p>□ 7. 発注者の指示による受注者が行うべき地元関係者への説明、交渉等において、誠意をもって適切な対応が図られている。</p> <p>□ 8. その他 [ ] (対象: 管理、担当技術者)</p> <p>◎評定は1～8のうち            評価値が90%以上 ..... a            評価値が70%以上90%未満 ..... b            評価値が70%未満 ..... c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にはチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。</p> <p>②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(3)</p> </div>									
		<p>□ 説明調整について、監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>□ 説明調整について、監督員の文書による改善指示に従わなかった。</p>									

(3)2. 設計業務「詳細設計」業務名:

(監督員 6/6)

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
結果の評価	成果物の品質	●評価対象項目 (選択) (評定)	<input type="checkbox"/> 1. 設計業務成果概要書は、業務全般の内容とそのポイントが的確に解説しとりまとめられている。 <input type="checkbox"/> 2. 設計計算書は、設計条件、出典根拠、計算プログラム、モデル図、アウトプットデータがわかりやすく整理されている。 <input type="checkbox"/> 3. 設計図面は、特記仕様書に基づき、適切な縮尺、配置により必要事項が漏れなく記載されている。 <input type="checkbox"/> 4. 数量計算書は、計算方法や計算手順が明確である。 <input type="checkbox"/> 5. 概算工事費は、適用する積算基準書に基づき構成され、採用する単価が妥当である。 <input type="checkbox"/> 6. 施工計画書は、工事実施に当たって必要な事項の基本的内容が記載されている。 <input type="checkbox"/> 7. 現地踏査の結果が、写真や図面により的確に整理されている。 <input type="checkbox"/> 8. 数量計算書は、仕様書等に基づき、工種別、区間別に取りまとめられている。 <input type="checkbox"/> 9. 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を漏れなくとりまとめられている。 <input type="checkbox"/> 10. その他	10	7.5	5	2.5	0	-5	-10	
				a	a'	b	b'	c	d	e	
				12	9	6	3	0	-6	-12	
<p>□ 成果物について、監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p>□ 成果物について、監督職員が文書による改善指示に従わなかった。</p>											

◎評定は1～10のうち  
 評価値が90%以上 ..... a  
 評価値が80%以上90%未満 ..... a'  
 評価値が70%以上80%未満 ..... b  
 評価値が60%以上70%未満 ..... b'  
 評価値が60%未満 ..... c

①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。  
 ②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。  
 ③評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(6)





(3)2. 設計業務「詳細設計」業務名: (総括監督員 2/3)

審査項目	細別	選択評価区分	業務					c	d	e
			管理技術者	a	a'	b	b'			
実施状況の評価	業務特性	●評価対象項目 (選択)(評定)	I 設計条件への対応	20	15	10	7.5	0	-	-
				a	a'	b	b'	c	d	e
				25	19	12.5	7	0	-	-
<p>●評価点</p> <p>●評価点</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上レ点が付けばb'評価とする。</p> <p>※高度な技術力への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 設計成果の導きにおいて、多岐にわたる比較検討が必要であり、その対応が特に評価できる</p> <p><input type="checkbox"/> 委員会もしくは有識者の意見聴取が必要であり、その対応が特に評価できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 [ ]</p> <p>*業務評定、管理技術者の評価に反映。</p> <p>* 担当技術者の評価に反映。</p>										

(3)2. 設計業務「詳細設計」業務名: (総括監督員 3/3)

考查項目	細別	選択評価区分	業務管理技術者		a	a'	b	b'	c	d	e
			評価区分	区分							
取組姿勢	責任感・積極性・倫理観	a	10	7.5	5	2.5	0	-	-	-	-
			15	a'	b	b'	c	d	e		
<p>●評価対象項目 (選択)(評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 業務遂行にあって、有用な提案が行われるなど取組への積極性・責任感に対して特に評価できるものがあった。</p> <p><input type="checkbox"/> 業務遂行段階において不明な点が生じた場合など、問合わせや確認が迅速になされ、確認された事項を記録し関係者に共有を図るなど特に評価できるものがあった。</p> <p><input type="checkbox"/> 業務遂行中、新たに発生した課題に対して、社内全体として体制の拡充を図るなど、業務を完成させるに当たり特に評価できるものがあった。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 [ ]</p> <p>●判断基準</p> <p>上記該当項目を総合的に判断して、a ~ c 評価を行う。</p> <p>※総括監督員は、監督員の意見を参考に発注業務全体を視野に入れた総合的な評価を行う。 (業務履行過程での日々の対応の評価は監督員が実施)</p> <p>※評価にあたっては、評価対象項目のレートの数だけにとらわれず、評価する内容を総合的に判断し評価する。 (例えば、レートが1つであっても、その内容が特に評価に値する場合は「a」評価も可)</p> <p>●評価点 <input type="text"/></p> <p>●評価点 <input type="text"/></p> <p>*業務評定、管理技術者の評価に反映。</p> <p>*担当技術者の評価に反映。</p>											



(3)2. 設計業務「詳細設計」業務名: (検査員 2/3)

検査項目	細別	選択区分	業務管理技術者						e	
			a	a'	b	b'	c	d		
実施状況の評価	品質管理	●評価対象項目 (選択)(評定)	a	10	7.5	5	2.5	0	-5	-10
			a	20	15	10	5	0	-10	-20
			a	12	9	6	3	0	-6	-12
<p> <input type="checkbox"/> 1. 設計図書の内容を十分点検している。  <input type="checkbox"/> 2. 検査技術者は、検査計画を作成し、検査に関する事項を定め、業務計画書に記載している。  <input type="checkbox"/> 3. 検査技術者は、業務期間をとおして適切に照査を実施している。  <input type="checkbox"/> 4. 検査技術者は、業務完了に伴って照査結果を照査報告書にとりまとめ、管理技術者に提出している。  <input type="checkbox"/> 5. 品質確保のための会社独自の照査体制が確立され、その体制で照査を行ったことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 6. 品質管理のためのシステムが構築されており、かつ、成果への反映について確認できる。                      (ISO9001等の認証取得と成果への反映が確認される場合)  <input type="checkbox"/> 7. 詳細設計照査要領に基づき照査を行い、内容が適切である。  <input type="checkbox"/> 8. 現場発生材の発生抑制や利活用について検討され、成果に反映されている。  <input type="checkbox"/> 9. 最適な施工計画の立案等により、生産性向上が可能となる成果が得られている。  <input type="checkbox"/> 10. 「業務計画書」における「成果物の品質を確保するための計画」に記述された内容が適切であり、かつ、当該業務の品質の管理に繋がっている。  <input type="checkbox"/> 11. 最適な施工計画の立案、新技術、新工法の採用等により工期短縮が可能となる成果が得られている。  <input type="checkbox"/> 12. その他                 </p>										
<p> <input type="checkbox"/> 品質管理について、監督職員の文書による改善指示に従わなかった。  <input type="checkbox"/> 品質管理について、監督職員が文書で改善指示を行った。                 </p>										

(3)2. 設計業務「詳細設計」業務名：

考查項目	細別	選択区分	評価区分	業務					d	e
				管理技術者	担当技術者	照査技術者	a	a'		
				10	7.5	5	2.5	0	-5	-10
				20	15	10	5	0	-10	-20
				12	9	6	3	0	-6	-12
<p>◎評定は1～12のうち</p> <p>評価値が90%以上 ..... a</p> <p>評価値が80%以上90%未満 ..... a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満 ..... b</p> <p>評価値が60%以上70%未満 ..... b'</p> <p>評価値が60%未満 ..... c</p>										
<p>①「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。</p> <p>②必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③評価値( 0 %) = 該当項目数( 0 ) / 評価対象項目数( 10 )</p>										

(検査員 3/3)

(3) 2. 設計業務「詳細設計」業務名:

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者					e	
				a	a'	b	b'	c		
結果の評価	成果物の品質	●評価対象項目 (選択) (評定)		20	15	10	5	0	-20	
				a	a'	b	b'	c	d	e
			28	21	14	7		0	-14	-28
<p>□ 1. 現地条件・特性を踏まえた適切な仮設計画、施工方法等が施工計画書に的確に記載されている。</p> <p>□ 2. 現地踏査の結果より判明した設計上対応が必要な事項についての対策が記載されている。</p> <p>□ 3. 現場での施工における技術的ポイントが別途、引き継ぎ事項として整理されている。</p> <p>□ 4. 設計図書に定められた項目及び指示事項が漏れなく整理されている。</p> <p>□ 5. 業務遂行段階での指示事項が漏れなく整理されている。</p> <p>□ 6. エコマテリアルの使用をはじめ、現場発生材の積極的な利活用を検討し、監督員と協議のうえ設計に反映させている。</p> <p>□ 7. グリーン購入法に基づき、物品使用の検討にあたって環境への負荷が少ない環境物品の採用をしている。</p> <p>□ 8. 全体的な構成や説明の流れが業務の目的と成果への導きとして適切にとりまとめられている。</p> <p>□ 9. 個々の説明において、図や表を活用するなどわかりやすい説明となっている。</p> <p>□ 10. 活用した技術基準や文献等の出典先が、それぞれの成果に記載され、わかりやすく整理されている。</p> <p>□ 11. 生産性向上留意書において、有益な提案がされている。</p> <p>□ 12. 有用な新技術・新工法の検討がされ、施工品質向上を図る提案がされている。</p> <p>□ 13. その他 ]</p> <p>◎評定は1～13のうち            評価値が90%以上 ..... a            評価値が80%以上90%未満 ..... a'            評価値が70%以上80%未満 ..... b            評価値が60%以上70%未満 ..... b'            評価値が60%未満 ..... c</p>										
<p>□ 成果物について、監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p>□ 成果物について、監督職員が文書による改善指示に従わなかった。</p>										
<p>① 評価対象項目のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。            ② 必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。            ③ 評価値(0%) = 該当項目数(0) / 評価対象項目数(6)</p>										

(4) 工事監督支援業務等 ①〔監督員用〕

評価項目	評価の視点		配点		得点率					得点	評価細目		
			重み	実点	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2				
専門技術力	目的と内容の理解	当該業務の主旨を十分に理解しているか？	10	6	評価細目チェック数 #0⇒[0.2] #1⇒[0.4] #2⇒[0.6] #3⇒[0.8] #4⇒[1.0]	<input type="checkbox"/>	・当該業務の目的、内容が理解されていた。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務計画書に記載された内容を的確に理解していた。</li> <li>・業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。</li> <li>・提出資料等に当該業務の特徴、注意すべき事項などが適切に記述されていた。(担当路線・河川等の地域特性など)</li> </ul>	
						<input type="checkbox"/>							
	小計			10	6								
	的確な履行	法令・技術基準の知識は十分か？		20	12	評価細目チェック数 #0⇒[0.2] #1⇒[0.4] #2⇒[0.6] #3⇒[0.8] #4⇒[1.0]	<input type="checkbox"/>	・業務に必要な法律・政令・通達等が十分に理解されていた。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。</li> <li>・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件が十分に理解されていた。</li> <li>・業務上必要となる、図面及び技術的資料について留意すべき、専門的知識を十分有していた。</li> </ul>
							<input type="checkbox"/>						
		業務内容についての判断は的確か？		20	12	評価細目チェック数 #0⇒[0.0] #1⇒[0.2] #2⇒[0.4] #3⇒[0.6] #4⇒[0.8] #5⇒[1.0]	<input type="checkbox"/>	・業務着手時点において、業務に必要な資料等が整備されていた。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務遂行段階で、業務に必要な資料収集がなされていた。</li> <li>・業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。</li> <li>・業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。</li> <li>・業務(現場)で発生した諸問題に対して十分対応できる能力を有していた。</li> </ul>
							<input type="checkbox"/>						
	関係者とのコミュニケーションは適切か？		20	12	評価細目チェック数 #0⇒[0.2] #1⇒[0.4] #2⇒[0.6] #3⇒[0.8] #4⇒[1.0]	<input type="checkbox"/>	・日々の業務内容を監督員に報告するなど常に連絡を密にしていた。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急性のあるもの、ないものとの判断が適切に行われ、監督員に分かりやすく伝えられた。</li> <li>・現場での問題点を迅速に監督員に伝え、問題解決に繋がる提案をした。</li> <li>・関係者(工事請負業者等)との対話を心がけ、トラブルがなかった。</li> </ul>	
						<input type="checkbox"/>							
	小計			60	36								
プロセス評価	業務目的の達成度	必要事項が適切に記載されているか？	20	12	評価細目チェック数 #0⇒[0.2] #1⇒[0.4] #2⇒[0.6] #3⇒[0.8] #4⇒[1.0]	<input type="checkbox"/>	・契約図書に提示された項目が、漏れなく実施された。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査職員からの指示事項が、漏れなく実施された。</li> <li>・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。</li> <li>・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し十分な業務成果が得られた。</li> </ul>	
						<input type="checkbox"/>							
	業務に求められる的確な取りまとめがされているか？		10	6	評価細目チェック数 #0⇒[0.2] #1⇒[0.4] #2⇒[0.6] #3⇒[0.8] #4⇒[1.0]	<input type="checkbox"/>	・業務上作成、提出すべき資料に漏れが無かった。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務上作成する資料について、十分な理解の上で、適切に取りまとめられていた。</li> <li>・業務上作成する資料が簡潔で理解しやすい表現となっていた。</li> <li>・業務上、入手した情報を総合的に活用し、重要な点が理解しやすく取りまとめられていた。</li> </ul>	
						<input type="checkbox"/>							
小計			30	18					①②				
専門技術力計			100	60									
管理技術力	業務実施体制の的確性		40	12	評価細目チェック数 #0⇒[0.2] #1⇒[0.4] #2⇒[0.6] #3⇒[0.8] #4⇒[1.0]	<input type="checkbox"/>	・業務計画書等、必要書類が遅滞なく提出されていた。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該業務に必要な資格取得者が適切に配置されていた。</li> <li>・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が適切に履行された。</li> <li>・履行期間を通じて安定的で十分な業務実施体制が確保されていた。</li> </ul>	
						<input type="checkbox"/>							
	打合せ内容の理解	発注者との打ち合わせは適切か？	20	6	評価細目チェック数 #0⇒[0.2] #1⇒[0.6] #2⇒[1.0]	<input type="checkbox"/>	・打合せ記録が適切に整理され、遅滞なく作成されていた。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注者内の意思疎通が正確で、指示や打ち合わせ事項が的確に業務に反映された。</li> </ul>	
						<input type="checkbox"/>							
指揮系統の迅速性確実性	情報伝達の本は守られているか？	40	14	評価細目チェック数 #0⇒[0.0] #1⇒[0.2] #2⇒[0.4] #3⇒[0.6] #4⇒[0.8] #5⇒[1.0]	<input type="checkbox"/>	・関係者間の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。</li> <li>・当該業務に関する社内の情報伝達内容が書類により記録されていた。</li> <li>・問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた。又は、対応が迅速に行われた。</li> <li>・担当技術者への技術的関与が的確であった。</li> </ul>		
					<input type="checkbox"/>								
管理技術力計			100	32					④⑤				
取組姿勢	責任感、積極性、発注者側の視点		100	8	評価細目チェック数 #0⇒[0.0] #1⇒[0.2] #2⇒[0.4] #3⇒[0.6] #4⇒[0.8] #5⇒[1.0]	<input type="checkbox"/>	・管理技術者、担当技術者として、無責任な姿勢は見られず、発注者を支援する立場としてふさわしい対応をとった。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・打合せにおいて、発注者側の視点から確認・解決すべき事項を見逃さなかった。</li> <li>・業務遂行段階において不明な点が生じた場合は、発注者を支援する立場としてして問い合わせや確認が迅速になされた。</li> <li>・発注者を支援する立場として、関係者に対する対応が適切であるとともに、必要な報告・調整が遅滞なく実施された。</li> <li>・業務の内容・精度を向上させる新たな取組が自主的になされた。</li> </ul>	
						<input type="checkbox"/>							
						<input type="checkbox"/>							
						<input type="checkbox"/>							
取組姿勢計			100	8					⑧				
計			100										

(4) 工事監督支援業務等 ②〔総括監督員用〕

評価項目	評価の視点	配点		得点率					得点	評価細目
		重み	実点	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失		-15	評価細目チェック数1つ毎に3点減点						<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由: )
	中立性・公平性に係る過失		-3	評価細目チェック数1つで3点減点(チェックは1つまで)						<input type="checkbox"/> ・中立性・公平性に関して、第三者から苦情があり、請負者に帰する過失があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由: )
	守秘性に係る過失		-3	評価細目チェック数1つで3点減点(チェックは1つまで)						<input type="checkbox"/> ・業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由: )
	小計		-21							
指示系統の迅速性・確実性	指示系統の迅速性・確実性	100	14	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」(基準点)、「0.8」、「1.0」を付与する。						<input type="checkbox"/> 指示系統の迅速性が確保されている。 <input type="checkbox"/> 指示系統が系統どおり確実に実施されている。 <input type="checkbox"/> 情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> 問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた。又は、対応が迅速に行われた。 <input type="checkbox"/> 関係者間の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。
	小計	100	14	⑦						
取組姿勢	責任感、積極性、発注者側の視点	100	8	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」(基準点)、「0.8」、「1.0」を付与する。						<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取組への積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完了させた。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由: )
	小計	100	8	⑨						
計			22							



(4) 工事監督支援業務等 ③〔検査員用〕

配分	評価の視点		配点		得点率					得点	評価細目
					標準						
					優	標準			劣		
1	0.8	0.6	0.4	0.2							
プロセス評価	専門技術力	業務目的の達成度 業務に求められる確かな取りまとめがされているか？	100	6	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 "=1⇒「0.4」 "=2⇒「0.6」 "=3⇒「0.8」 "=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務上作成、提出すべき資料に漏れが無かった。
					<input type="checkbox"/> ・業務上作成する資料について、十分な理解の上で、適切に取りまとめられていた。						
		小計	100	6	③					<input type="checkbox"/> ・業務上作成する資料が簡潔で理解しやすい表現となっていた。	
プロセス評価	管理技術力	業務実施体制の的確性	100	12	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 "=1⇒「0.4」 "=2⇒「0.6」 "=3⇒「0.8」 "=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務計画書等、必要書類が遅滞なく提出されていた。
					<input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な資格取得者が適切に配置されていた。						
		小計	100	12	⑤					<input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が適切に履行された。	
計			18								<input type="checkbox"/> ・業務上、入手した情報を総合的に活用し、重要な点が理解しやすく取りまとめられていた。
											<input type="checkbox"/> ・業務計画書等、必要書類が遅滞なく提出されていた。
											<input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な資格取得者が適切に配置されていた。
											<input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が適切に履行された。
											<input type="checkbox"/> ・履行期間を通じて安定的で十分な業務実施体制が確保されていた。

業務成績採点表

評価項目		細 別	業務名															照査技術者																
			監督員					総括監督員					検査員								管理(生産)技術者			担当技術者(注1)										
			a'	b	b'	c	d	e	a'	a	a'	b	b'	c	d	e	a'	a	a'	b	b'	c	d	e	基礎 点	評 定 点 /	配 点	基礎 点	評 定 点 /	配 点	基礎 点	評 定 点 /	配 点	
作業能力 の評定	実施体制及び 執行計画																								12.0	/	20	3.0	/	5	0.0			
																									3.0	/	5	3.0	/	5	0.0			
プロセス 評価	実施 状況 の 評価	品質管理																							12.0	/	20	18.0	/	30	30.0			
		業務特性																							6.0	/	10	7.5	/	13	0.0			
結果 評価	創薬工夫																								2.4	/	4	2.4	/	4	0.0			
		説明調整能力 の評定																							3.6	/	6	3.6	/	6	0.0			
成果品の品質	取組 姿勢	責任感・積極 性・倫理観																							3.0	/	5	4.5	/	8	0.0			
																									18.0	/	30	18.0	/	30	30.0			
評定者別評価点 ①																																		
評定者別基礎点 ②			80.0																															
評定者別評定点(③=①+②)			⑤															⑥																
業務評定点計(注3) ⑦=(④×0.4+⑤×0.2+⑥×0.4)																		/ 100																
⑧事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																																		
⑨成果品に、受注者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手順書に従い、瑕疵修正又は講習賠償が実施された場合の減点(懸念ミスの修正を除く)																																		
⑩その他																																		
総合評定点の算定			総合評定点①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩																															
所 見			(監督員)															(検査員)																

注: 1. 「担当技術者」は、それぞれ8人までとする。  
 2. 各評価項目の評定点は、少数第二位を四捨五入して表示している。  
 3. 「⑦」「⑩」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

# 業務成績採点表

評価項目		細別		業務名												照査技術者														
				監督員			総括監督員			検査員										担当技術者(注1)										
		a	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	基礎 点	採 点 率	配 点	基礎 点	採 点 率	配 点	基礎 点	採 点 率	配 点
実施能力 の採点	実施体制及び 執行計画																					12.0	/	20	3.0	/	20			
	執行管理																					3.0	/	5	3.0	/	5			
プロセス 採点	実施 状況 の 採点																					12.0	/	20	18.0	/	20	30.0	/	50
	業務特性																					6.0	/	10	7.5	/	10			
結果 採点	創業工夫																					2.4	/	4	2.4	/	4			
	判断調整能力 の採点																					3.6	/	6	3.6	/	6			
	責任感・積極 性・備理職																					3.0	/	5	4.5	/	5			
	成果物の品質																					18.0	/	30	18.0	/	30	30.0	/	50
	評定者別評定点 ①																													
	評定者別基礎点 ②													60																
	評定者別評定点(③=①+②)													④			⑤			⑥										
	業務評定点(注3) ⑦=(④×0.4+⑤×0.2+⑥×0.4)																			/ 100										
	⑧事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																													
	⑨成果物に、受注者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続きに従い、瑕疵修補又は償還措置が実施された場合の減点(軽微なミスは修正を除く)																													
	⑩その他																													
	総合評定点の算定													総合評定点⑩=⑦+⑧+⑨+⑩																
	所見													(監督員)			(総括監督員)			(検査員)										

注: 1. 「担当技術者」は、それぞれ8人までとする。  
 2. 各評価項目の評定点は、少数第二位を四捨五入して表示している。  
 3. 「⑦」「⑩」は、少数第二位を四捨五入し整数とする。

# 業務成績採点表

(技術者評定)(注2)

評価項目		業務名															照査技術者													
		監督員					総括監督員					検査員							管理(主任)技術者		担当技術者(注1)									
細 別	細 別	a	a'	b	b'	c	c	d	d	e	e	a	a'	b	b'	c	c	d	d	e	e	満 点	採 点 / 配 点	採 点 / 配 点	採 点 / 配 点	採 点 / 配 点	採 点 / 配 点			
実施能力 の採点	実施計画及び 執行計画																					12.0	/	20	3.0	/	20			
	執行管理																					3.0	/	5	3.0	/	5			
プロセス 採点	実施 状況 の 採点																					12.0	/	20	18.0	/	20	30.0	/	50
	業務特性																					6.0	/	10	7.5	/	10			
説明調整能力 の採点	創意工夫																					2.4	/	4	2.4	/	4			
	説明調整能力 の採点																					3.6	/	6	3.6	/	6			
結果 採点	取組 姿勢																					3.0	/	5	4.5	/	5			
	成果物の品質																					18.0	/	30	18.0	/	30	30.0	/	50
評定者別評点 ①																														
評定者別基礎点 ②																	60													
評定者別評点(③=①+②)																	④		⑤		⑥									
業務評定点 ⑦=(④×0.4+⑤×0.2+⑥×0.4)																			/ 100											
⑧事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																														
⑨成果物に、要注者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続に従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なものの修正を除く)																														
⑩その他																														
総合評定点の算定																	総合評定点⑩=⑦+⑧+⑨+⑩													
所 見																	(監督員)		(検査員)											

注: 1. 「担当技術者」は、それぞれ8人までとする。  
 2. 各評価項目の評定点は、少数第二位を四捨五入して表示している。  
 3. 「⑩」は、少数第二位を四捨五入し整数とする。



参考：採点上の補足

1. 業務執行に係る過失に伴う減点について

総括監督員は、採点表の評価項目で、監督員または検査員の評価において-5点（d）または-10点（e）評価があった場合、-5点（d）評価以下とし、「その他」にその理由を記載する。以下、例を示す。

（業務実施上の過失の評価例）

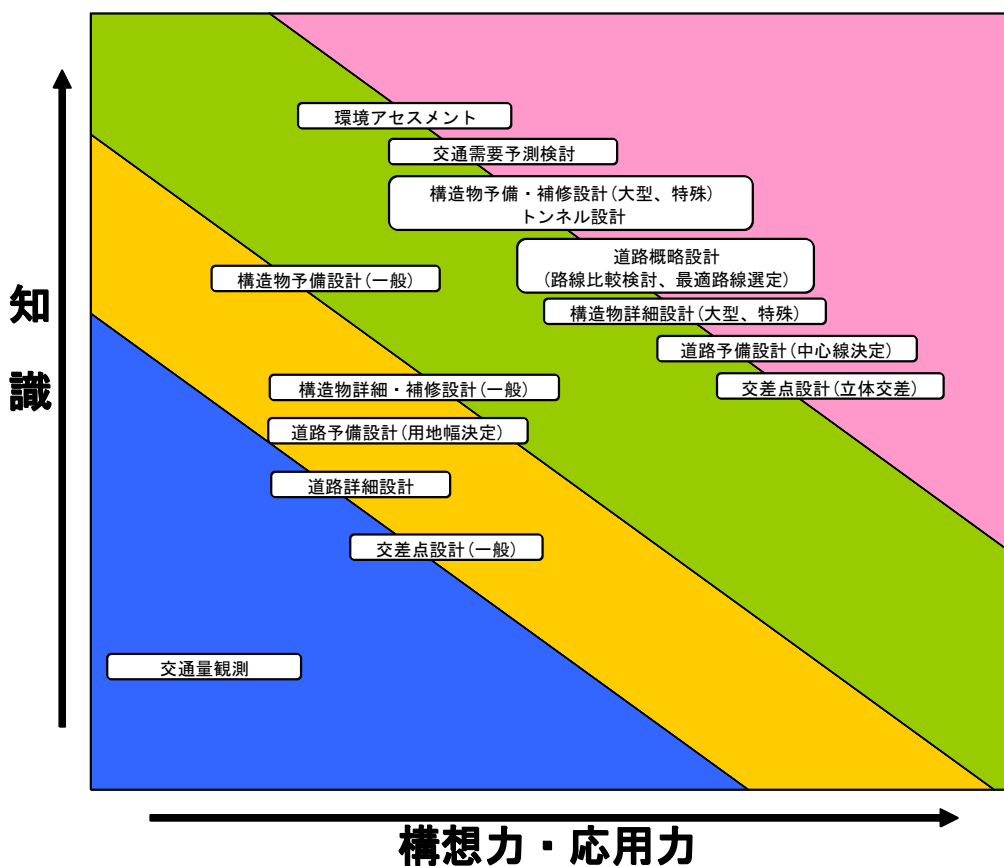
- ・その他（プロポーザル方式又は総合評価落札方式において契約図書に反映された技術提案の実施が不十分であった。）
- ・その他（総括監督員の再三の指示にもかかわらず、改善されなかった。）

2. 高度な技術レベルが求められる場合等について

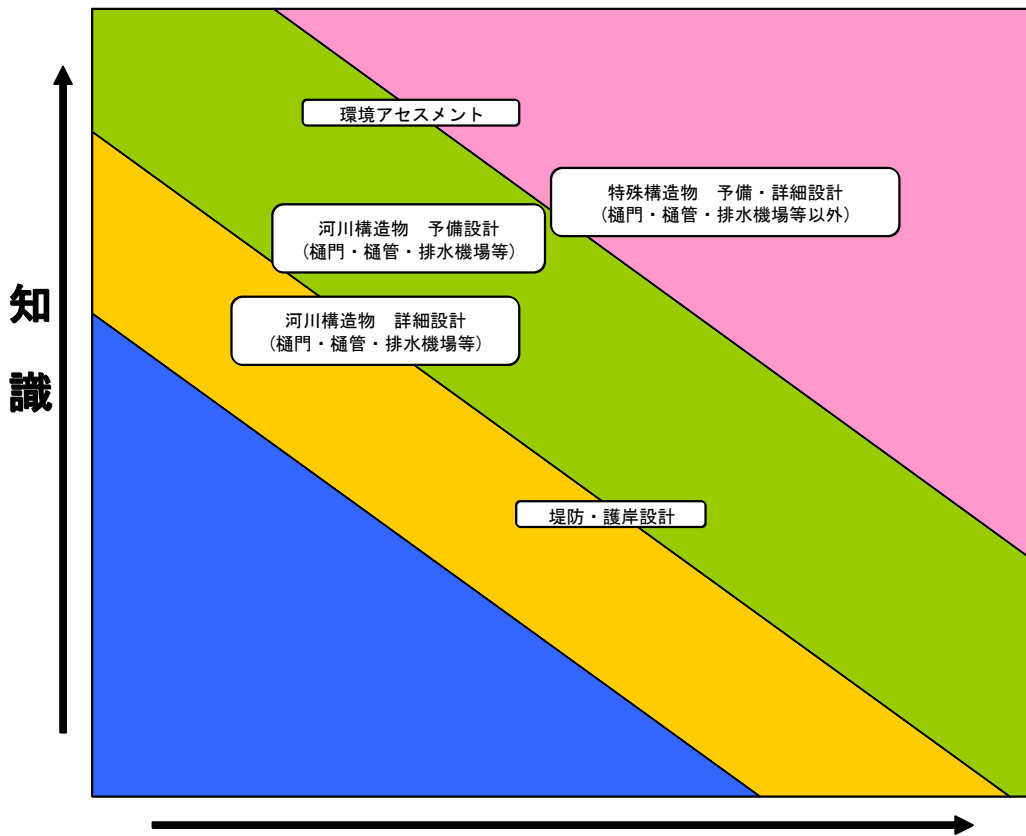
採点表の評価細目で、“高度な技術レベル” “難易度の高い業務” の項目があるが、これに関しては標準的な業務内容に応じた発注方式事例に示される「知識」の高い業務又は「構想力・応用力」の高い業務を指す。

○標準的な業務内容に応じた発注方式事例

<道路事業>



<河川事業>



<測量>

